

第4編 機械設備工事

第1章 新営工事

本章は、建築物等の新築及び増築に係る機械設備工事の積算に適用する。

第1節 共通工事

1 配管工事

1-1 一般事項

- (1) 表M1-1-1～表M1-1-50の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管工事に適用する。
 - ロ. 労務には、すみ出し、インサート取付け、小運搬、支持金物取付け、吊込み及び満水、通気、通水又は耐圧試験を含むものとする。
 - ハ. 地中配管の歩掛りには、土工事を含まない。
- ニ. 形鋼振れ止め支持が必要な場合は支持材として、対象となる配管工事の工事費（材料費、労務費及びその他を含んだ費用をいう。以下同じ）の3%を別途に計上する。
- ホ. 冷水管、冷温水管及びブライン管に使用する合成樹脂製支持受の材料費は、別途に数量を算出して計上する。
- ヘ. 配管類のためのスリーブ費は、配管工事の工事費に対し、次の率にて別途に計上する。
 - ・鉄筋コンクリート造の空気調和設備工事は9%
 - ・鉄筋コンクリート造の給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は10%
 - ・鉄骨鉄筋コンクリート造の空気調和設備工事は6%
 - ・鉄骨鉄筋コンクリート造の給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は7%
- ト. デッキプレートの開口切断費は、配管工事の工事費に対し、次の率にて別途に計上する。
 - ・空気調和設備工事は2%
 - ・給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は4%

(2) 細目工種

表 M1-1-1

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PA） （給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		0.481						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-2

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PB）									
（給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		0.481						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-3

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD）									
（給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.18)	—	0.067	—	1式
	20						0.076		
	25						0.093		
	32						0.114		
	40						0.125		
	50						0.157		
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	—		

表 M1-1-4

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPA）									
（給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.05)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-5

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPB）									
（給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.05)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-6

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPD）									
（給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労	-	

表 M1-1-7

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-V A）
（給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65		0.271						
	80		0.307						
	100		0.401						
	125		0.474						
	150		0.577						
	機械室・便所配管		15	m	1.10	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	
20		0.120							
25		0.148							
32		0.181							
40		0.199							
50		0.250							
65		0.325							
80		0.368							
100		0.481							
125		0.569							
150		0.692							
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)		15	m		1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080
	20	0.090							
	25	0.111							
	32	0.136							
	40	0.149							
	50	0.187							
	65	0.244							
	80	0.276							
	100	0.361							
	125	0.427							
	150	0.519							
	地 中 配 管	15		m					1.05
20		0.070							
25		0.086							
32		0.106							
40		0.116							
50		0.146							
65		0.190							
80		0.215							
100		0.281							
125		0.332							
150		0.404							
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-8

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）
（給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150		0.577						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150		0.692						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-9

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VD）									
（給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.20)	-	0.067	-	1式
	20						0.076		
	25						0.093		
	32						0.114		
	40						0.125		
	50						0.157		
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		
	125						0.359		
	150						0.436		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労	-	

表 M1-1-10

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVA）									
（給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-11

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVB）									
（給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	-	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	-	0.150	-	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-12

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVD）									
（給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	—		

表 M1-1-13

水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-HVA） （給湯・冷温水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		0.481						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-14

消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（SGP-VS）									
ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	50	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.18)	-	0.157	-	1式
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	-		

表 M1-1-15

消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG 370 VS）									
ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	50	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.18)	-	0.157	-	1式
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	-		

表 M1-1-16

圧力配管用炭素鋼鋼管（白） （冷温水）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.30)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		0.481						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-17

圧力配管用炭素鋼鋼管（白）
（消火）ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05	0.474					
	150			0.577					
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05	0.569					
	150			0.692					
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.70)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-18

圧力配管用炭素鋼鋼管（白）
（冷却水）ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150		0.577						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150		0.692						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.70)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-19

圧力配管用炭素鋼鋼管（黒） （低圧蒸気用）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-20

圧力配管用炭素鋼鋼管（白） （消火・冷却水・冷温水） 溶接接合（1/2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.121					
	25			0.141					
	32			0.166					
	40			0.179					
	50			0.215					
	65		0.270						
	80		0.304						
	100		0.389						
	125		0.459						
	150		0.576						
	200		0.819						
	250		1.097						
	300		1.324						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.145					
	25			0.169					
	32			0.199					
	40			0.215					
	50			0.258					
	65		0.324						
	80		0.365						
	100		0.467						
	125		0.551						
	150		0.691						
	200		0.983						
	250		1.316						
	300		1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	-	1式
	20			0.109					
	25			0.127					
	32			0.149					
	40			0.161					
	50			0.194					
	65		0.243						
	80		0.274						
	100		0.350						
	125		0.413						
	150		0.518						
	200		0.737						
	250		0.987						
	300		1.192						
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-20

圧力配管用炭素鋼鋼管（白） （消火・冷却水・冷温水） 溶接接合（2/2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.08)	-	0.078	-	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65			0.189					
	80			0.213					
	100			0.272					
	125			0.321					
	150			0.403					
	200			0.573					
	250			0.768					
300	0.927								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労	-	

表 M1-1-21

圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）
（蒸気給気管・蒸気還管） 溶接接合（1/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.121					
	25			0.141					
	32			0.166					
	40			0.179					
	50			0.215					
	65		0.270						
	80		0.304						
	100		0.389						
	125		0.459						
	150		0.576						
	200		0.819						
	250		1.097						
	300		1.324						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.145					
	25			0.169					
	32			0.199					
	40			0.215					
	50			0.258					
	65		0.324						
	80		0.365						
	100		0.467						
	125		0.551						
	150		0.691						
	200		0.983						
	250		1.316						
	300		1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	-	1式
	20			0.109					
	25			0.127					
	32			0.149					
	40			0.161					
	50			0.194					
	65		0.243						
	80		0.274						
	100		0.350						
	125		0.413						
	150		0.518						
	200		0.737						
	250		0.987						
	300		1.192						
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-21

圧力配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気給気管・蒸気還管） 溶接接合（2/2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.08)	-	0.078	-	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65			0.189					
	80			0.213					
	100			0.272					
	125			0.321					
	150			0.403					
	200			0.573					
	250			0.768					
300	0.927								
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外			労	-	

表 M1-1-22

配管用炭素鋼鋼管（白） （排水）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150		0.577						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150		0.692						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-23

配管用炭素鋼鋼管（白） （冷温水）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		0.481						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-24

配管用炭素鋼鋼管（白）
（通気・消火・プロパン）ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150		0.577						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150		0.692						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-25

配管用炭素鋼鋼管（白）
（冷却水）ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150		0.577						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150		0.692						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-26

配管用炭素鋼鋼管（白）									
（消火・プロパン・冷却水・冷温水） 溶接接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.270	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.304		
	100		1.05				0.389		
	125						0.459		
	150						0.576		
	200						0.819		
	250						1.097		
	300						1.324		
機械室・便所配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.324	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.365		
	100		1.05				0.467		
	125						0.551		
	150						0.691		
	200						0.983		
	250						1.316		
	300						1.589		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.243	—	1式
	80						0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		
地 中 配 管	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	—	0.189	—	1式
	80						0.213		
	100						0.272		
	125						0.321		
	150						0.403		
	200						0.573		
	250						0.768		
	300						0.927		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-27

配管用炭素鋼鋼管（白） （冷却水）ハウジング形管継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 2.08)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.133		
	80						0.173		
	100		0.256						
	125		0.302						
	150		0.368						
	200		0.485						
	250		0.653						
300	0.787								
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.34)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.159		
	80						0.207		
	100		0.307						
	125		0.363						
	150		0.441						
	200		0.582						
	250		0.784						
300	0.944								
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.74)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.095	-	1式
	65						0.119		
	80						0.155		
	100		0.230						
	125		0.272						
	150		0.331						
	200		0.437						
	250		0.588						
300	0.708								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-28

配管用炭素鋼鋼管（白） （冷温水）ハウジング形管継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 2.44)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.133		
	80						0.173		
	100		0.256						
	125		0.302						
	150		0.368						
	200		0.485						
	250		0.653						
300	0.787								
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.34)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.159		
	80						0.207		
	100		0.307						
	125		0.363						
	150		0.441						
	200		0.582						
	250		0.784						
300	0.944								
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.74)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.095	-	1式
	65						0.119		
	80						0.155		
	100		0.230						
	125		0.272						
	150		0.331						
	200		0.437						
	250		0.588						
300	0.708								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-29

配管用炭素鋼鋼管（白） （排水） MD継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.15)	-	1式 (管単価× 0.20)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-30

配管用炭素鋼鋼管（白） （通気） MD継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.00)	-	1式 (管単価× 0.20)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-31

配管用炭素鋼鋼管（黒） （ブライン）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		0.481						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-32

配管用炭素鋼鋼管（黒） （ブライン） 溶接接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.270	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.304		
	100		0.389						
	125		0.459						
	150		0.576						
	200		0.819						
	250		1.097						
	300		1.324						
機械室・便所配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.324	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.365		
	100		0.467						
	125		0.551						
	150		0.691						
	200		0.983						
	250		1.316						
	300		1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.243	-	1式
	80						0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-33

配管用炭素鋼鋼管（黒） （ブライン） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.212	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.244		
	100						0.314		
	125						0.374		
	150						0.477		
	200						0.677		
	250						0.913		
	300						1.100		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.255	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.293		
	100						0.377		
	125						0.449		
	150						0.573		
	200						0.813		
	250						1.096		
	300						1.321		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.191	-	1式
	80						0.219		
	100						0.282		
	125						0.336		
	150						0.429		
	200						0.609		
	250						0.821		
	300						0.990		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-34

配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気・油）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150		0.577						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.95)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150		0.692						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	-	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.062	-	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-35

配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気・油） 溶接接合（1/2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.121		
	25						0.141		
	32						0.166		
	40						0.179		
	50						0.215		
	65						0.270		
	80		0.304						
	100		0.389						
	125		0.459						
	150		0.576						
	200		0.819						
	250		1.097						
	300		1.324						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.145		
	25						0.169		
	32						0.199		
	40						0.215		
	50						0.258		
	65						0.324		
	80		0.365						
	100		0.467						
	125		0.551						
	150		0.691						
	200		0.983						
	250		1.316						
	300		1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	-	1式
	20						0.109		
	25						0.127		
	32						0.149		
	40						0.161		
	50						0.194		
	65						0.243		
	80						0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-35

配管用炭素鋼鋼管（黒）									
（蒸気・油） 溶接接合（2/2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	-	0.078	-	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65						0.189		
	80						0.213		
	100						0.272		
	125						0.321		
	150						0.403		
	200						0.573		
	250						0.768		
300	0.927								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労	-	

表 M1-1-36

一般配管用ステンレス鋼鋼管
（給水・給湯） 圧縮、プレス接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.45)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.052	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.071		
	25						0.090		
	30						0.106		
	40						0.132		
	50						0.149		
	60						0.185		
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 2.30)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.062	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.085		
	25						0.108		
	30						0.127		
	40						0.158		
	50						0.179		
	60						0.222		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.25)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.047	-	1式
	20						0.064		
	25						0.081		
	30						0.095		
	40						0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
地 中 配 管	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	-	-	0.036	-	1式
	20						0.050		
	25						0.063		
	30						0.074		
	40						0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-37

一般配管用ステンレス鋼鋼管
（給水・給湯） 拡管式接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.60)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.052	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.071		
	25						0.090		
	30						0.106		
	40						0.132		
	50						0.149		
	60						0.185		
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 4.27)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.062	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.085		
	25						0.108		
	30						0.127		
	40						0.158		
	50						0.179		
	60						0.222		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.35)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.047	-	1式
	20						0.064		
	25						0.081		
	30						0.095		
	40						0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
地 中 配 管	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.00)	-	-	0.036	-	1式
	20						0.050		
	25						0.063		
	30						0.074		
	40						0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-38

一般配管用ステンレス鋼鋼管
（冷温水・蒸気還管・給水・給湯・消火） 溶接接合（1/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.20)	1式 (管単価× 0.10)	0.115	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.136		
	25						0.157		
	30						0.176		
	40						0.207		
	50						0.230		
	60		0.275						
	75		0.339						
	80		0.406						
	100		0.509						
	125		0.636						
	150		0.772						
	200		1.077						
	250		1.423						
300	1.809								
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	0.138	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.163		
	25						0.188		
	30						0.211		
	40						0.248		
	50						0.276		
	60		0.330						
	75		0.407						
	80		0.488						
	100		0.611						
	125		0.763						
	150		0.926						
	200		1.292						
	250		1.708						
300	2.171								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-38

一般配管用ステンレス鋼鋼管

（冷温水・蒸気還管・給水・給湯・消火） 溶接接合（2/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.18)	1式 (管単価× 0.10)	0.104	-	1式
	20						0.122		
	25						0.141		
	30						0.158		
	40						0.186		
	50						0.207		
	60						0.248		
	75						0.305		
	80						0.366		
	100						0.458		
	125						0.572		
	150						0.695		
	200						0.969		
	250						1.281		
300	1.628								
地 中 配 管	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.15)	-	0.081	-	1式
	20						0.095		
	25						0.110		
	30						0.123		
	40						0.145		
	50						0.161		
	60						0.193		
	75						0.237		
	80						0.284		
	100						0.356		
	125						0.445		
	150						0.540		
	200						0.754		
	250						0.996		
300	1.266								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労	-	

表 M1-1-39

一般配管用ステンレス鋼鋼管
（冷温水・給水）ハウジング形管継手

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	60	m	1.10	1式 (管単価× 1.47)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式
	75						0.133		
	80						0.173		
	100		0.256						
	125		0.302						
	150		0.368						
	200		0.485						
	250		0.653						
300	0.787								
機械室・便所配管	60	m	1.10	1式 (管単価× 2.32)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式
	75						0.159		
	80						0.207		
	100		0.307						
	125		0.363						
	150		0.441						
	200		0.582						
	250		0.784						
300	0.944								
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	60	m	1.10	1式 (管単価× 1.24)	-	1式 (管単価× 0.10)	0.095	-	1式
	75						0.119		
	80						0.155		
	100		0.230						
	125		0.272						
	150		0.331						
	200		0.437						
	250		0.588						
300	0.708								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-40

排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管（黒）
MD継手

摘 要		単 位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸 経 費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 0.70)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.145	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 1.00)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.174	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-41

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管
ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.151	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.181	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150						0.692		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	32	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.136	-	1式
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	32	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.05)	-	0.106	-	1式
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-42

排水用ノントールエポキシ塗装鋼管 MD継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.80)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
200	0.666								
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	-	1式 (管単価× 0.15)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
200	0.799								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-43

遠心力鉄筋コンクリート管 (排水)									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	100	m	1.05	-	-	-	0.220	-	1式
	125						0.256		
	150						0.306		
	200						0.400		
	250						0.501		
	300						0.600		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	-		

表 M1-1-44

銅管（M）、被覆銅管、保温付被覆銅管 （給水・給湯）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼 び 径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15 (1/2B)	m	1.05	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.059	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20 (3/4)						0.082		
	25 (1)						0.105		
	32 (1 ¹ / ₄)						0.129		
	40 (1 ¹ / ₂)						0.152		
	50 (2)						0.200		
	65 (2 ¹ / ₂)						0.247		
	80 (3)						0.293		
	100 (4)						0.388		
	125 (5)						0.482		
	150 (6)						0.576		
機械室・便所配管	15 (1/2B)	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.071	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20 (3/4)						0.098		
	25 (1)						0.126		
	32 (1 ¹ / ₄)						0.155		
	40 (1 ¹ / ₂)						0.182		
	50 (2)						0.240		
	65 (2 ¹ / ₂)						0.296		
	80 (3)						0.352		
	100 (4)						0.466		
	125 (5)						0.578		
	150 (6)						0.691		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15 (1/2B)	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.053	-	1式
	20 (3/4)						0.074		
	25 (1)						0.095		
	32 (1 ¹ / ₄)						0.116		
	40 (1 ¹ / ₂)						0.137		
	50 (2)						0.180		
	65 (2 ¹ / ₂)						0.222		
	80 (3)						0.264		
	100 (4)						0.349		
	125 (5)						0.434		
	150 (6)						0.518		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労			

表 M1-1-45

水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（HIVP）
 水道用硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
 （給水）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.046	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.062		
	25						0.074		
	30						0.079		
	40						0.101		
	50						0.128		
	65						0.163		
	75						0.190		
	100						0.245		
	125						0.301		
	150						0.356		
機械室・便所配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.055	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.074		
	25						0.089		
	30						0.095		
	40						0.121		
	50						0.154		
	65						0.196		
	75						0.228		
	100						0.294		
	125						0.361		
	150						0.427		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.041	-	1式
	20						0.056		
	25						0.067		
	30						0.071		
	40						0.091		
	50						0.115		
	65						0.147		
	75						0.171		
	100						0.221		
	125						0.271		
	150						0.320		
地 中 配 管	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.10)	-	0.032	-	1式
	20						0.043		
	25						0.052		
	30						0.055		
	40						0.071		
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

表 M1-1-46

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
 リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）
 （排水・通気）（1/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.20)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.046	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.062		
	25						0.074		
	30						0.079		
	40						0.101		
	50						0.128		
	65						0.163		
	75						0.190		
	100						0.245		
	125						0.301		
	150						0.356		
	200						0.466		
	250						0.577		
300	0.688								
機械室・便所配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.055	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.074		
	25						0.089		
	30						0.095		
	40						0.121		
	50						0.154		
	65						0.196		
	75						0.228		
	100						0.294		
	125						0.361		
	150						0.427		
	200						0.559		
	250						0.692		
300	0.826								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外				労		

(注) 1. リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)は屋内用とする。

表 M1-1-46

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
 リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）
 （排水・通気）（2/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.041	-	1式
	20						0.056		
	25						0.067		
	30						0.071		
	40						0.091		
	50						0.115		
	65						0.147		
	75						0.171		
	100						0.221		
	125						0.271		
	150						0.320		
	200						0.419		
	250						0.519		
300	0.619								
地 中 配 管	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	-	0.032	-	1式
	20						0.043		
	25						0.052		
	30						0.055		
	40						0.071		
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		
	200						0.326		
	250						0.404		
300	0.482								
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	-		

(注) 1. リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)は屋内用とする。

表 M1-1-47

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
硬質ポリ塩化ビニル管（VU）									
リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU）									
排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU）									
（排水・通気）									
地 中 配 管	40	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	—	0.071	—	1式
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		
	200						0.326		
	250						0.404		
	300						0.482		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	—		

表 M1-1-48

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	諸経費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
耐火二層管（FDVD）									
（排水・通気）									
屋 内 一 般 配 管	40	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.117	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.148		
	65						0.189		
	75						0.220		
	100						0.284		
	125						0.349		
	150						0.412		
機 械 室 ・ 便 所 配 管	40	m	1.10	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.140	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.178		
	65						0.227		
	75						0.264		
	100						0.341		
	125						0.418		
	150						0.495		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	40	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.105	—	1式
	50						0.133		
	65						0.170		
	75						0.198		
	100						0.256		
	125						0.314		
	150						0.371		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外			労	—		

表 M1-1-49

冷媒用銅管		摘 要		単位	材 料			雑材料	配管工 [人]	諸経費
施工箇所	呼び径	管 [m]	継手・ 接合材等		支持金物					
屋内一般配管 屋外配管(架空)	6.35 [0.8]	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.40)	1式 (材料費× 0.15)	0.034	1式		
	9.52 [0.8]						0.050			
	12.70 [0.8]						0.064			
	15.88 [1.0]						0.080			
	19.05 [1.05]						0.094			
	22.22 [1.20]						0.109			
	25.40 [1.35]						0.125			
	28.58 [1.55]						0.140			
	31.75 [1.7]						0.158			
	34.92 [1.85]						0.170			
	38.10 [2.0]						0.184			
	44.45 [2.3]						0.210			
	50.80 [2.65]						0.242			
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外			労			

(注) 1. 呼び径の数字は銅管の外径(mm)を、[]内数字は銅管の肉厚(mm)を示す。

表 M1-1-50

冷媒用断熱材被覆銅管		摘 要		単位	材 料				雑材料	配管工 [人]	諸経費
施工箇所	呼び径	断熱材			管 [m]	継手・ 接合材等	支持金物	保護プレート [枚]			
		液管	ガス管								
屋内一般配管 屋外配管(架空)	6.35 [0.8]	10	20	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.40)	1	1式 (材料費× 0.15)	0.044	1式
	9.52 [0.8]									0.060	
	12.70 [0.8]									0.074	
	15.88 [1.0]									0.090	
	19.05 [1.05]									0.104	
	22.22 [1.20]									0.119	
	25.40 [1.35]									0.135	
	28.58 [1.55]									0.150	
	31.75 [1.7]									0.168	
	34.92 [1.85]									0.180	
	38.10 [2.0]									0.194	
	44.45 [2.3]									0.220	
	50.80 [2.65]									0.252	
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外				労			

(注) 1. 呼び径の数字は銅管の外径(mm)を、[]内数字は銅管の肉厚(mm)を示す。

2. 断熱材の数字は厚み(mm)を示し、値は以上表示とする。

2 配管附属品

2-1 一般事項

- (1) 表M1-1-51～表M1-1-53の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管工事に用いる弁類、継手及び計器類に適用する。
- (2) 細目工種

表 M1-1-51

一般弁類						
細目	摘要	単位	材 料	配管工[人]	諸経費	備 考
	呼び径		弁類[個]			
弁 類 (仕切弁、玉形弁、逆止弁、ボール弁、減圧弁、安全弁、コック、エア抜弁、吸排気弁、ストレーナ) (バタフライ弁) (多量トラップ) (高圧トラップ) (低圧トラップ)	15	個	1	0.07	1式	バタフライ弁は、配管工の歩掛りを50%、多量トラップは、配管工の歩掛りを200%とする。
	20			0.08		
	25			0.09		
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
	65			0.28		
	80			0.34		
	100			0.40		
	125			0.48		
	150			0.65		
	200			0.72		
	250			0.90		
	300			1.10		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

表 M1-1-52

伸縮管継手・フレキシブルジョイント等（1/2）						
細目	摘要	単位	材 料	配管工[人]	諸経費	備 考
	呼び径		継手等[個]			
伸縮管継手 (ベローズ形(単式)) (ベローズ形(複式)) (スリーブ形)	15	個	1	0.54	1式	ベローズ形(単式)は、配管工の歩掛りを60%とする。
	20			0.54		
	25			0.77		
	32			0.77		
	40			0.77		
	50			1.00		
	65			1.34		
	80			1.57		
	100			2.19		
	125			3.23		
	150			3.93		
	200			4.33		
	250			5.27		
300	5.84					
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

表 M1-1-52

伸縮管継手・フレキシブルジョイント等（2/2）

細目	摘要	単位	材 料	配管工[人]	諸経費	備 考
	呼び径		継手等[個]			
ボールジョイント 防振継手 (ベローズ形、合成ゴム 製) フレキシブルジョイント (ベローズ形、合成ゴム 製)	15	個	1	0.10	1式	
	20			0.10		
	25			0.10		
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
	65			0.28		
	80			0.34		
	100			0.40		
	125			0.48		
	150			0.65		
	200			0.72		
	250			0.90		
300	1.10					
蒸発タンク (高圧トラップ 装置用)	100	個	1	0.16	1式	
	125			0.18		
	150			0.20		
	200			0.25		
リフト継手	20	組	2	0.16	1式	
	25			0.16		
	32			0.16		
	40			0.20		
フレキシブルチューブ	20	本	1[本]	0.10	1式	
	25			0.10		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

表 M1-1-53

計器類					
細目	単位	材 料	配管工[人]	諸経費	備 考
		計器類[個]			
圧力計 (水用)	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共
圧力計 (蒸気用)	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共 サイホン管(10φ)共
連成計	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共 蒸気用はサイホン管(10φ) 付
温度計	個	1	0.23	1式	
フロートスイッチ (オイルサービスタンク用)	個	1	1.00	1式	
地震感知器	組	1	0.40	1式	配管配線工事は含まない。
煤煙濃度計	組	1	0.70	1式	配管配線工事は含まない。
瞬間流量計	個	1	0.23	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外	労		

3 保温工事

3-1 一般事項

- (1) 表M1-1-54～表M1-1-58の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 表M1-1-59、表M1-1-60の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3) 本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 排気筒、機器類及び弁類の保温工事に適用する。
- (2) 細目工種

（排気筒保温）

表 M1-1-54

排気筒保温

摘 要				単 位	材 料			雑 材 料 等	保 温 工 [人]	諸 経 費
区 分	施 工 箇 所	保 温 材 質	保 温 厚 [mm]		ロ ック ウ ール 保 温 帯 [m ²]	ア ル ミ ガ ラ ス ク ロ ス [m ²]	き っ 甲 金 網 (鉄) [m ²]			
排気筒	屋内隠ぺい	ロックウール	50	m ²	1.45	1.64	1.70	1式 (材料費× 0.133)	0.22	1式
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外				労		

（機器類保温）

表 M1-1-55

機 器 類 保 温			材 料										雑 材 料 等	保 温 工	ダ ク ト 工			諸 経 費
区 分	保 温 材 質	保 温 厚 [mm]	単 位	鋸		保 温 板 [m ²]	ロ ッ ク ウ ー ル プ ラ ン ケ ッ ト [m ²]	ポ リ エ チ レ ン フ ィ ル ム 1.35m 幅 [m ²]	外 装 材 [m ²]	保 温 工 [人]	カ ラ ー 亜 鉛 鉄 板 0.35 mm [人]	溶 融 ア ル ミ ニ ウ ム ー 亜 鉛 鉄 板 0.35 mm [人]	ス テ ン レ ス 鋼 板 0.3 mm [人]	諸 経 費				
				38L [本]	65L [本]										ダ ク ト 工			
煙 道		75	m ²	—	—	—	1.35	—	1.75	1 式（材料費×0.133）	0.23	0.34	0.34	0.58	1 式			
冷 水 タ ン ク 冷 温 水 タ ン ク		50		—	15	1.3	—	3.14	1.9		0.16	0.38	0.38	0.64				
冷 水 ヘ ッ ダ ー 冷 温 水 ヘ ッ ダ ー		50		—	15	1.3	—	3.14	2.5		0.30	0.96	0.96	1.66				
温 水 タ ン ク 還 水 タ ン ク	ロ ッ ク ウ ー ル	50		—	15	1.3	—	—	1.9		0.15	0.38	0.38	0.64				
温 水 ヘ ッ ダ ー 蒸 気 ヘ ッ ダ ー 熱 交 換 器		50		—	15	1.3	—	—	2.5		0.29	0.96	0.96	1.66				
膨 張 タ ン ク		25		15	—	1.3	—	—	1.9		0.15	0.38	0.38	0.64				
貯 湯 タ ン ク		50		—	15	1.3	—	—	2.5		0.29	0.96	0.96	1.66				
冷 水 タ ン ク 冷 温 水 タ ン ク		50	m ²	—	15	1.3	—	3.14	1.9	1 式（材料費×0.133）	0.14	0.38	0.38	0.64	1 式			
冷 水 ヘ ッ ダ ー 冷 温 水 ヘ ッ ダ ー		50		—	15	1.3	—	3.14	2.5		0.27	0.96	0.96	1.66				
温 水 タ ン ク 還 水 タ ン ク	グ ラ ス ウ ー ル	50		—	15	1.3	—	—	1.9		0.13	0.38	0.38	0.64				
温 水 ヘ ッ ダ ー 蒸 気 ヘ ッ ダ ー 熱 交 換 器		50		—	15	1.3	—	—	2.5		0.26	0.96	0.96	1.66				
膨 張 タ ン ク		25		15	—	1.3	—	—	1.9		0.13	0.38	0.38	0.64				
貯 湯 タ ン ク		50		—	15	1.3	—	—	2.5		0.26	0.96	0.96	1.66				
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外						労								

表 M1-1-56

弁類保温（ポリスチレンフォーム）（2/2）																
区分	摘要			単位	材 料							雑材料等	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ポリスチレンフォームカバー[個]			粘着テープ [m]	ポリエチレンフィルム [m ²]	溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m ²]						ステンレス鋼板 [m ²]
					30厚	40厚	50厚			0.27mm	0.35mm					
給 水	ポリスチレンフォーム	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	個	1	-	-	1.94	1.02	1.11	-	-	1式 (材料費× 0.0815)	0.223	0.621	1式
			80	1	-	-	2.08	1.18	1.28	-	-	0.240		0.700		
			100	-	1	-	2.35	1.46	1.56	-	-	0.310		0.777		
			125	-	1	-	2.64	1.78	1.87	-	-	0.338		0.856		
			150	-	1	-	2.91	2.06	2.17	-	-	0.368		0.933		
			200	-	1	-	3.47	2.69	-	2.78	-	0.405		1.088		
			250	-	-	1	4.04	3.53	-	3.63	-	0.574		1.243		
			300	-	-	1	4.61	4.48	-	4.54	-	0.607		1.554		
	水	屋外露出（ステンレス鋼板）	65	個	1	-	-	1.94	1.02	-	-	1.11	1式 (材料費× 0.0815)	0.223	0.846	1式
			80	1	-	-	2.08	1.18	-	-	1.28	0.240		0.944		
			100	-	1	-	2.35	1.46	-	-	1.56	0.310		1.058		
			125	-	1	-	2.64	1.78	-	-	1.87	0.338		1.172		
			150	-	1	-	2.91	2.06	-	-	2.17	0.368		1.270		
			200	-	1	-	3.47	2.69	-	-	2.78	0.405		1.482		
250			-	-	1	4.04	3.53	-	-	3.63	0.574	1.694				
300			-	-	1	4.61	4.48	-	-	4.54	0.607	2.118				
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外							労					

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

表 M1-1-57

弁類保温（ロックウール）（1/2）																	
区分	摘要			単位	材 料						雑材料等	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費			
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温帯 [m ²]	ロックウール保温板[m ²]			ポリエチレンフィルム [m ²]	アルミガラスクロス [m ²]					着色アルミガラスクロス [m ²]	カラー亜鉛鉄板[m ²]	
						25厚	40厚	50厚								0.27mm	0.35mm
冷水・冷温水	ロックウール	屋内露出（カラー亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	—	1式 (材料費× 0.0815)	0.183	0.597	1式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37	—		0.196	0.672		
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56	—		0.253	0.746		
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87	—		0.276	0.822		
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17	—		0.300	0.896		
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	—	2.78		0.336	1.045		
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	—	—	3.63		0.421	1.194		
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	—	—	4.54		0.506	1.493		
	ロックウール	天井内、P S内	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.15	—	—	—	1式 (材料費× 0.0815)	0.251	—	1式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.30	—	—	—		0.270	—		
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.51	—	—	—		0.348	—		
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.82	—	—	—		0.380	—		
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.12	—	—	—		0.414	—		
			200		1.08	1.37	—	2.69	2.75	—	—	—		0.444	—		
			250		1.86	—	2.29	3.53	3.58	—	—	—		0.579	—		
			300		2.90	—	3.23	4.48	4.51	—	—	—		0.696	—		
	ロックウール	暗渠内（ピット内を含む。）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	1.15	—	—	1式 (材料費× 0.0815)	0.322	—	1式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	1.30	—	—		0.346	—		
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	1.51	—	—		0.445	—		
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	1.82	—	—		0.486	—		
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	2.12	—	—		0.529	—		
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.75	—	—		0.568	—		
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.58	—	—		0.741	—		
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.51	—	—		0.890	—		
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外							労						

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

表 M1-1-57

弁類保温（ロックウール）（2/2）															
区分	摘要			単位	材 料						雑材料等	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	
	保温材質	施工箇所	呼び径		ロックウール保温帯 [m ²]	ロックウール保温板[m ²]			溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m ²]						
						25厚	40厚	50厚	ポリエチレンフィルム [m ²]	0.27mm					0.35mm
冷水・冷温水	ロックウール	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	-	1.09	1.19	-	-	1式 (材料費× 0.0815)	0.183	0.621	1式
			80		0.28	0.64	-	1.26	1.37	-	-		0.196	0.700	
			100		0.37	0.78	-	1.46	1.56	-	-		0.253	0.777	
			125		0.54	0.99	-	1.78	1.87	-	-		0.276	0.856	
			150		0.73	1.20	-	2.06	2.17	-	-		0.300	0.933	
			200		1.08	1.37	-	2.69	-	2.78	-		0.336	1.088	
			250		1.86	-	2.29	3.53	-	3.63	-		0.421	1.243	
			300		2.90	-	3.23	4.48	-	4.54	-		0.506	1.554	
	ロックウール	屋外露出（ステンレス鋼板）	65	個	0.20	0.52	-	1.09	-	-	1.19	1式 (材料費× 0.0815)	0.183	0.846	1式
			80		0.28	0.64	-	1.26	-	-	1.37		0.196	0.944	
			100		0.37	0.78	-	1.46	-	-	1.56		0.253	1.058	
			125		0.54	0.99	-	1.78	-	-	1.87		0.276	1.172	
			150		0.73	1.20	-	2.06	-	-	2.17		0.300	1.270	
			200		1.08	1.37	-	2.69	-	-	2.78		0.336	1.482	
			250		1.86	-	2.29	3.53	-	-	3.63		0.421	1.694	
			300		2.90	-	3.23	4.48	-	-	4.54		0.506	2.118	
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外							労				

(注) 1. パタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

表 M1-1-58

弁類保温（グラスウール）（1/2）																	
区分	摘要			単位	材 料						雑材料等	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費			
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温帯[m ²]	グラスウール保温板[m ²]			ポリエチレンフィルム[m ²]	アルミガラスクロス[m ²]					着色アルミガラスクロス[m ²]	カラー亜鉛鉄板[m ²]	
					25厚	40厚	50厚	0.27mm								0.35mm	
冷水・冷温水	グラスウール	屋内露出（カラー亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	—	1式 (材料費× 0.0815)	0.165	0.597	1式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37	—		0.175	0.672		
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56	—		0.228	0.746		
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87	—		0.249	0.822		
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17	—		0.270	0.896		
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	—	2.78		0.303	1.045		
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	—	—	3.63		0.379	1.194		
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	—	—	4.54		0.456	1.493		
	グラスウール	天井内、PS内	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.15	—	—	—	1式 (材料費× 0.0815)	0.226	—	1式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.30	—	—	—		0.243	—		
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.51	—	—	—		0.313	—		
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.82	—	—	—		0.342	—		
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.12	—	—	—		0.373	—		
			200		1.08	1.37	—	2.69	2.75	—	—	—		0.400	—		
			250		1.86	—	2.29	3.53	3.58	—	—	—		0.522	—		
			300		2.90	—	3.23	4.48	4.51	—	—	—		0.627	—		
	グラスウール	暗渠内（ピット内を含む。）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	1.15	—	—	1式 (材料費× 0.0815)	0.291	—	1式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	1.30	—	—		0.311	—		
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	1.51	—	—		0.401	—		
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	1.82	—	—		0.437	—		
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	2.12	—	—		0.477	—		
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.75	—	—		0.511	—		
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.58	—	—		0.667	—		
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.51	—	—		0.802	—		
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外							労						

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

表 M1-1-58

弁類保温（グラスウール）（2/2）															
区分	摘要			単位	材 料						雑材料等	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	
	保温材質	施工箇所	呼び径		グラスウール保温帯 [m ²]	グラスウール保温板[m ²]			溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 [m ²]						
						25厚	40厚	50厚	ポリエチレンフィルム [m ²]	0.27mm					0.35mm
冷水・冷温水	グラスウール	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.19	—	—	1式 （材料費× 0.0815）	0.165	0.621	1式
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.37	—	—		0.175	0.700	
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.56	—	—		0.228	0.777	
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.87	—	—		0.249	0.856	
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.17	—	—		0.270	0.933	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.78	—		0.303	1.088	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.63	—		0.379	1.243	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.54	—		0.456	1.554	
	グラスウール	屋外露出（ステンレス鋼板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	1式 （材料費× 0.0815）	0.165	0.846	1式
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37		0.175	0.944	
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56		0.228	1.058	
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87		0.249	1.172	
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17		0.270	1.270	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	2.78		0.303	1.482	
250			1.86		—	2.29	3.53	—	—	3.63	0.379		1.694		
300			2.90		—	3.23	4.48	—	—	4.54	0.456		2.118		
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外						労					

(注) 1. パタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

3-3 市場単価

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 配管に用いる保温（グラスウール）に適用する。
- ロ. ダクトに用いる保温及び消音内貼に適用する。
- ハ. スパイラルダクト及び排煙円形ダクトの適用範囲は100～350φとする。
- ニ. 対象配管がステンレス鋼管及び銅管の場合については、本歩掛りの呼び径適用は表M1-1-61による。

(2) 細目工種

表 M1-1-59

配管に用いる保温（グラスウール）			
細目	摘要	単位	備考
給水管、排水管、給湯管及び温水管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、多湿箇所・屋外露出など	m	塗装工事(さび止め)は含まない。
冷水・冷温水管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、多湿箇所・屋外露出など	m	
蒸気管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、多湿箇所・屋外露出など	m	塗装工事(さび止め)は含まない。

表 M1-1-60

ダクトに用いる保温及び消音内貼			
細目	摘要	単位	備考
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、屋内隠ぺい・ダクトシャフト内、多湿箇所・屋外露出	m ²
	スパイラルダクト	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、屋内隠ぺい・ダクトシャフト内、多湿箇所・屋外露出(100～350φ)	m
消音内貼		サブライチャンパー、消音チャンパー、消音エルボ	m ²
排煙ダクト	長方形ダクト	屋内隠ぺい	m ²
	円形ダクト	屋内隠ぺい(100～350φ)	m

表 M1-1-61

呼び径適用														
	呼び径													
	15 ^A	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
鋼管														
ステンレス鋼管	20 ^{SU}	25	30	40	50	60	75	80	100	125	150	200	250	300
銅管	20 ^{CU}	25	32	40	-	50	65	80	100	125	150	-	-	-

4 塗装工事及び防食処置

4-1 一般事項

- (1) 表M1-1-62～表M1-1-66の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管、ダクト及び機器の塗装工事及び防食処置に適用する。
- (2) 細目工種

表 M1-1-62

配管塗装 (1/2)										
摘 要			単 位	材 料				塗 装 工 [人]	諸 経 費	
区 分	施 工 箇 所	呼 び 径		さび止めペイント		合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	アルミニウ ムペイント 2回 [kg]			
				1回 [kg]	2回 [kg]					
配管用炭素鋼鋼管（黒管）	露 出 （ 油 ）	15	m	—	0.023	0.019	—	0.027	1式	
		20		—	0.029	0.024	—	0.028		
		25		—	0.036	0.030	—	0.030		
		32		—	0.046	0.038	—	0.033		
		40		—	0.052	0.043	—	0.034		
		50		—	0.065	0.053	—	0.037		
		65		—	0.082	0.067	—	0.042		
		80		—	0.095	0.078	—	0.045		
		100		—	0.122	0.101	—	0.052		
		125		—	0.149	0.122	—	0.059		
		150		—	0.177	0.145	—	0.066		
		200		—	0.231	0.190	—	0.079		
		250		—	0.286	0.235	—	0.093		
		300		—	0.340	0.280	—	0.107		
		露 出 （ 蒸 気 ）	15	m	—	0.023	—	0.014	0.027	1式
	20		—		0.029	—	0.017	0.028		
	25		—		0.036	—	0.021	0.030		
	32		—		0.046	—	0.027	0.033		
	40		—		0.052	—	0.031	0.034		
	50		—		0.065	—	0.038	0.037		
	65		—		0.082	—	0.048	0.042		
	80		—		0.095	—	0.056	0.045		
	100		—		0.122	—	0.072	0.052		
	125		—		0.149	—	0.087	0.059		
	150		—		0.177	—	0.104	0.066		
	200		—		0.231	—	0.136	0.079		
	250		—		0.286	—	0.168	0.093		
	300		—		0.340	—	0.200	0.107		
		隠 ぺ い (蒸気の保温さ れる配管を含 む)	15	m	—	0.023	—	—	0.015	1式
	20		—		0.029	—	—	0.016		
	25		—		0.036	—	—	0.017		
	32		—		0.046	—	—	0.018		
	40		—		0.052	—	—	0.019		
	50		—		0.065	—	—	0.021		
	65		—		0.082	—	—	0.023		
	80		—		0.095	—	—	0.025		
100	—		0.122		—	—	0.029			
125	—		0.149		—	—	0.033			
150	—		0.177		—	—	0.036			
200	—		0.231		—	—	0.044			
250	—		0.286		—	—	0.051			
300	—		0.340		—	—	0.059			
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外				労		

表 M1-1-62

配管塗装 (2/2)									
摘 要			単 位	材 料				塗 装 工 [人]	諸 経 費
区 分	施 工 箇 所	呼 び 径		さび止めペイント		合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	アルミニウ ムペイント 2回 [kg]		
				1回 [kg]	2回 [kg]				
配管用炭素鋼鋼管（黒管） （V A、P A）	露 出	15	m	—	—	0.019	—	0.015	1式
		20		—	—	0.024	—	0.016	
		25		—	—	0.030	—	0.017	
		32		—	—	0.038	—	0.018	
		40		—	—	0.043	—	0.019	
		50		—	—	0.053	—	0.021	
		65		—	—	0.067	—	0.023	
		80		—	—	0.078	—	0.025	
		100		—	—	0.101	—	0.029	
		125		—	—	0.122	—	0.033	
		150		—	—	0.145	—	0.036	
		200		—	—	0.190	—	0.044	
		250		—	—	0.235	—	0.051	
300	—	—	0.280	—	0.059				
配管用炭素鋼鋼管（白管）	露 出	15	m	0.014	—	0.019	—	0.022	1式
		20		0.017	—	0.024	—	0.022	
		25		0.021	—	0.030	—	0.024	
		32		0.027	—	0.038	—	0.027	
		40		0.031	—	0.043	—	0.028	
		50		0.038	—	0.053	—	0.030	
		65		0.048	—	0.067	—	0.035	
		80		0.056	—	0.078	—	0.037	
		100		0.072	—	0.101	—	0.042	
		125		0.088	—	0.122	—	0.048	
		150		0.104	—	0.145	—	0.054	
		200		0.136	—	0.190	—	0.064	
		250		0.168	—	0.235	—	0.076	
300	0.200	—	0.280	—	0.088				
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外			労		

表 M1-1-63

機 器 類 塗 装		材 料					塗装工 [人]	諸 経 費	備 考	
区 分	施 工 箇 所	単 位	さび止め ペイント 2回 [kg]	アルミニウム ペイント 2回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	耐熱さび止 めペイント 2回 [kg]				耐熱塗料 2回 [kg]
支持金物及び 架台類	露 出	m ²	0.34	0.22	—	—	—	0.180	1式	合成樹脂調合ペイント の場合は0.28kg
	隠 ぺい	m ²	0.34	—	—	—	—	0.090		
鋼板製水槽	外 面	m ²	—	—	0.28	—	—	0.072	1式	さび止め塗装分が水 槽の価格に含まれて いる場合
鋼板製煙道	断熱なし	m ²	—	—	—	0.30	0.16	0.160	1式	
	断熱あり	m ²	—	—	—	0.30	—	0.080		
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外					労			

表 M1-1-64

ダクト塗装		材 料				塗装工 [人]	諸 経 費	備 考	
区 分	施 工 箇 所	単 位	さび止め ペイント 1回 [kg]	さび止め ペイント 4回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]				合成樹脂 調合ペイント (黒つやけし) 2回[kg]
亜鉛鉄板製ダクト	露 出	m ²	0.20	—	0.28	—	0.066	1式	室内外より見える範囲の塗装
	内 面	m ²	—	—	—	0.28	0.069		
鋼板製ダクト	露 出	m ²	—	0.68	0.28	—	0.090	1式	さび止めペイントは、内面2回、 外面2回
	隠 ぺい	m ²	—	0.68	—	—	0.077		
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外				労			

表 M1-1-65

文 字 標 識 等		摘 要			摘 要						
区 分	建 物 延 べ 面積[m ²]	単 位	塗 装 工 [人]	諸 経 費	備 考	区 分	建 物 延 べ 面積[m ²]	単 位	塗 装 工 [人]	諸 経 費	備 考
衛 生	500	式	—	1式		空 調	500	式	3.13	1式	
	1,000		0.84				1,000		4.81		
	2,000		1.28				2,000		7.38		
	3,000		1.65				3,000		9.48		
	5,000		2.25				5,000		13.00		
	7,500		2.89				7,500		16.70		
	10,000		3.45				10,000		19.94		
	15,000		4.43				15,000		25.62		
	20,000		5.29				20,000		30.61		
	30,000		6.78				30,000		39.32		
	50,000		9.29				50,000		53.90		
率を乗ずる歩掛りの区分		労			率を乗ずる歩掛りの区分		労				

表 M1-1-66

配管防食（1/2）			材 料										雑 材 料 等	配管工 [人]	諸 経 費	
摘 要		単 位	プラスチックテープ 1/2重ね1回巻き[m]						ペトロラタム系防食テープ 1/2重ね1回巻き[m]							
区 分	施 工 箇 所		呼 び 径	25幅	50幅	75幅	100幅	150幅	200幅	50幅	100幅	150幅				200幅
鋼 管	地 中 埋 設 (ペトロラタム系 防食テープ)		15	—	3.3	—	—	—	—	—	3.1	—	—	—	1 式 (材 料 費 × 0.0815)	0.043
		20	—	4.1	—	—	—	—	—	3.9	—	—	—	0.043		
		25	—	5.0	—	—	—	—	—	4.8	—	—	—	0.043		
		32	—	6.2	—	—	—	—	—	6.1	—	—	—	0.044		
		40	—	7.0	—	—	—	—	—	6.9	—	—	—	0.044		
		50	—	—	—	4.3	—	—	—	—	4.3	—	—	0.057		
		65	—	—	—	5.4	—	—	—	—	5.4	—	—	0.058		
		80	—	—	—	6.3	—	—	—	—	6.2	—	—	0.058		
		100	—	—	—	8.1	—	—	—	—	8.0	—	—	0.070		
		125	—	—	—	—	7.0	—	—	—	—	6.5	—	0.072		
		150	—	—	—	—	7.7	—	—	—	—	7.7	—	0.084		
		200	—	—	—	—	—	7.5	—	—	—	—	7.5	0.098		
		250	—	—	—	—	—	—	9.3	—	—	—	9.3	0.112		
		300	—	—	—	—	—	—	—	11.8	—	—	—	11.0		0.140
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外											労		

表 M1-1-66

摘 要		単 位	材 料				雑 材 料 等	配管工 [人]	諸 経 費
区 分	施 工 箇 所		ブチルゴム系絶縁テープ 1/2重ね2回巻き[m]						
			50幅	100幅	150幅	200幅			
鋼 管	地 中 埋 設 (ブチルゴム系 絶縁テープ)	15	6.3	—	—	—	1 式 (材 料 費 × 0.0815)	0.059	1 式
		20	7.8	—	—	—		0.059	
		25	9.7	—	—	—		0.059	
		32	12.1	—	—	—		0.059	
		40	13.8	—	—	—		0.059	
		50	—	8.5	—	—		0.077	
		65	—	10.7	—	—		0.077	
		80	—	12.5	—	—		0.077	
		100	—	16.0	—	—		0.086	
		125	—	—	13.0	—		0.086	
		150	—	—	15.3	—		0.096	
		200	—	—	—	15.0		0.107	
		250	—	—	—	18.6		0.118	
300	—	—	—	22.1	0.152				
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外					労	

5 機器搬入

5-1 一般事項

- (1) 表M1-1-67の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 機器搬入費は、機器を現場敷地内の仮置場から設置場所まで運び入れ、基礎上に仮据付けを行うまでの費用であり、単独の機器の質量が100kg以上の機器搬入に適用する。

(2) 細目工種

表 M1-1-67

機器搬入費

細目	単位	名称	摘要	所要量	率を乗ずる歩掛りの区分	備考
機 器 搬 入 費	t	揚重機賃料	トラッククレーン又はラフテレーンクレーン 16 t	1式 (0.347[台・日/t]×賃料[円/台・日])	労以外	
		油圧ジャッキ損料	20 t	1式 (1.736[台・日/t]×損料[円/台・日])	労以外	
		コロ	SGP100A×2m	1式 (8.119×10 ⁻³ [m/t]×材料単価[円/m])	労以外	
		道板	松 4 m×3.6 cm×15 cm	1式 (0.198×10 ⁻³ [m ³ /t]×材料単価[円/m ³])	労以外	
		油圧ジャッキ、コロ、道板の運搬費	トラック普通用2t積	1式 (0.0175[日/t]×運搬機械運転[円/日])	— (表 M1-1-72において計上)	
		とび工諸経費		1.33 [人] 1式	労	

(注) 1. 機器搬入費は、質量、容積及び同時搬入の有無により表 M1-1-68の補正率を乗ずる。

表 M1-1-68

補正率				
区 分	摘 要	補 正 率	備 考	
重 量 品	600 kg/m ³ 以上	250 kg 以下	1.30	単独搬入の場合は、 補正率を30%増しす る。
		500 kg 以下	1.20	
		800 kg 以下	1.10	
		1,000 kg 以下	1.00	
		3,000 kg 以下	0.85	
		5,000 kg 以下	0.75	
		7,000 kg 以下	0.70	
		10,000 kg 以下	0.60	
		15,000 kg 以下	0.50	
容 積 品	600 kg/m ³ 未満	600 kg/m ³ 未満	1.00	
		500 kg/m ³ 未満	1.20	
		400 kg/m ³ 未満	1.40	
		300 kg/m ³ 未満	1.70	
		200 kg/m ³ 未満	2.00	
		100 kg/m ³ 未満	2.50	

6 総合調整

6-1 一般事項

- (1) 表M1-1-69の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

6-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 空調と設備、換気設備、排煙設備、給水設備、給湯設備及び消火設備における、工事全体の総合調整に適用する。なお、主要機器の試運転調整は、それぞれの労務費又は機器の価格に含まれる。
- (2) 細目工種

表 M1-1-69

総合調整									
細目	区分	摘要		単位	配管工 [人]	ダクト工 [人]	設備機械工 [人]	諸経費	備考
総合	配管系統	配管、弁類等の調整		m	0.018	-	-	1式	配管総延長
	ダクト系統 (空調・換気・排煙)	風量調整ダンパー、防火ダンパー等の調整、風量、風速、騒音等の測定、必要箇所の温湿度の測定等		m ²	-	0.02	-	1式	長方形ダクト
				m	-	0.012	-	1式	スパイラルダクト
調整	主機械室内機器	ボイラー、冷凍機等の点検、調整、計器測定記録、その他	建物延面積 5,000m ² 以下	1式	-	-	8.0 (4.0)	1式	温風暖房のみの場合は、()内数値による。
			5,001～ 15,000m ²	1式	-	-	12.0 (6.0)	1式	
			15,001～ 30,000m ²	1式	-	-	16.0 (8.0)	1式	
費	各室内機械	ユニット形空気調和機 コンパクト形空気調和機		台	-	-	1.2	1式	
	室内機器	ファンコイルユニット		台	-	-	0.08	1式	
	消火設備	屋内消火栓ポンプ 屋外消火栓ポンプ		台	-	-	1.2	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分					労				

(注) 1. 配管系統の対象は次による。
 冷水管、温水管、冷温水管、冷却水管、直暖用を除く蒸気管(低圧蒸気管、高圧蒸気管、還水管等)、
 高温水管、ブライン管、水道直結部を除く給水管、局所式を除く給湯管

7 土工事

7-1 一般事項

- (1) 表M1-1-70の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

7-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 建物周囲における地中配管、樹類及び機器用基礎の土工事に適用する。
 - ロ. 根切り及び埋戻しにおけるバックホウの適用等は、建築工事の当該事項による。

(2) 細目工種

表 M1-1-70

土工事							
細目	摘要	単位	名称	所要量	率を乗ずる歩掛りの区分	備考	
根切り	人力	m ³	普通作業員 [人]	0.39	労		
			諸経費	1式			
			バックホウ運転 [日]	0.05			—(表 M1-1-72)において計上)
	機械 バックホウ 0.13 m ³	m ³	普通作業員 [人]	0.03	労		
			諸経費	1式			
			バックホウ運転 [日]	0.025			—(表 M1-1-72)において計上)
	機械 バックホウ 0.28 m ³	m ³	普通作業員 [人]	0.03	労		
			諸経費	1式			
			バックホウ運転 [日]	0.017			—(表 M1-1-72)において計上)
	機械 バックホウ 0.45 m ³	m ³	普通作業員 [人]	0.015	労		
			諸経費	1式			
			バックホウ運転 [日]	0.031			—(表 M1-1-72)において計上)
埋戻し	人力	m ³	タンパ運転 [日]	0.031	労		
			普通作業員 [人]	0.26			
			諸経費	1式			
	機械 バックホウ 0.13 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.033	労		
			タンパ運転 [日]	0.031			—(表 M1-1-72)において計上)
			普通作業員 [人]	0.07			
	機械 バックホウ 0.28 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.02	労		
			タンパ運転 [日]	0.031			—(表 M1-1-72)において計上)
			普通作業員 [人]	0.07			
	機械 バックホウ 0.45 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.011	労		
			タンパ運転 [日]	0.031			—(表 M1-1-72)において計上)
			普通作業員 [人]	0.046			
建設発生土処理	人力(場内敷均し)	m ³	普通作業員 [人]	0.23	労		
			諸経費	1式			
砂利地業		m ³	砂利 [m ³]	1.1	労以外	砂利は、再生ク ラッシュラン、切込 砂利又は切込砕 石とする。	
			普通作業員 [人]	0.2			
			諸経費	1式			

8 コンクリート工事・その他

8-1 一般事項

- (1) 表M1-1-71、表M1-1-72の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

8-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 柵類及び機器用基礎のコンクリート工事及び土工機械運転に適用する。
- (2) 細目工種

表 M1-1-71

コンクリート工事						
細目	摘要	単位	名称	所要量	率を乗ずる歩掛りの区分	備考
コンクリート	手練り (無筋コンクリート、 スランプ 18)	m ³	セメント [kg]	274	労以外	
			砂(2.5 mm 以下) [m ³]	0.604		
			砂利(25 mm 洗い) [m ³]	0.641		
			特殊作業員 [人]	0.95	労	
			普通作業員 [人]	0.25		
			諸経費	1式		
	生コン人力打設	m ³	コンクリート [m ³]	1.0	労以外	器材費はコンクリート単価の1%とする。
			特殊作業員 [人]	0.65	労	
			器材費	1式	労以外	
			諸経費	1式		
鉄筋	鉄筋 (D10、D13)	kg	鉄筋 [kg]	1.04	労以外	
			結束線 [kg]	0.006	労	
			鉄筋工 [人]	0.0045		
			普通作業員 [人]	0.0009		
			諸経費	1式		
モルタル	モルタル (厚さ 15 mm) 1 : 3	m ²	セメント [kg]	7.5	労以外	
			砂(細目) [m ³]	0.019	労	
			左官 [人]	0.052		
			普通作業員 [人]	0.023		
			諸経費	1式		
	防水モルタル (厚さ 15 mm) 1 : 2	m ²	セメント [kg]	10.0	労以外	
			砂(細目) [m ³]	0.017	労	
			防水剤 [kg]	0.18		
			左官 [人]	0.052		
			普通作業員 [人]	0.023		
			諸経費	1式		
	インバート用モルタル 1 : 2	m ³	セメント [kg]	670	労以外	
			砂(細目) [m ³]	1.11	労	
			普通作業員 [人]	1.20		
諸経費			1式			
型枠	一般用	m ²	合板(厚さ12mm) [m ²]	1.25	労以外	樹類用型枠の合板、さん材及び角材の損料率は50%とする。
			さん材 [m ³]	0.007		
			角材 [m ³]	0.02		
			鉄線 [kg]	0.09		
			くぎ金物 [kg]	0.04		
			はく離材 [L]	0.02	労	
			型わく工 [人]	0.15		
			普通作業員 [人]	0.07		
諸経費	1式					

表 M1-1-72

その他							
細目	摘要	単位	名称	所要量	率を乗ずる歩掛りの区分	備考	
土工機械運転	バックホウ 0.13 m ³ (排出ガス対策型、油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日]	1.78	労以外	バックホウの標準バケット容量は山積容量を示す。	
			燃 料 (軽 油) [L]	22.4			
			運 転 手 (特 殊) [人]	1.00			労
			諸 経 費	1式			
	バックホウ 0.28 m ³ (排出ガス対策型、油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日]	1.50	労以外		
			燃 料 (軽 油) [L]	34.4			
			運 転 手 (特 殊) [人]	1.00			労
			諸 経 費	1式			
	バックホウ 0.45 m ³ (排出ガス対策型、油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日]	1.50	労以外		
			燃 料 (軽 油) [L]	50.1			
			運 転 手 (特 殊) [人]	1.00			労
			諸 経 費	1式			
	タ ン パ 60 ～ 80 kg	日	機 械 損 料 [供用日]	1.33	労以外		
			燃 料 (カ ` ソ リ ン) [L]	5.0			
			特 殊 作 業 員 [人]	1.00			労
			諸 経 費	1式			
揚 重 機 (4.8 ～ 4.9 t)	日	揚 重 機 賃 料 [日]	1	労以外	揚重機はトラッククレーン又はラフテレーンクレーンとする。		
足 掛 け 22 φ 鋼 製	個	足 掛 け [個]	1	労以外			
		鉄 筋 工 [人]	0.07	労			
		諸 経 費	1式				
運搬機械運転	ト ラ ッ ク 普 通 用 2 t 積	日	運 転 手 (一 般) [人]	1.00	労		
			燃 料 (軽 油) [L]	18.2	労以外		
			機 械 損 料 [供用日]	1.13			
			諸 経 費	1式			

9 ポンプ類

9-1 一般事項

- (1) 表M1-1-73の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

9-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. ポンプ類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-1-73

ポンプ類据付け (1/2)					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	電動機出力				
渦巻ポンプ (片吸込形)	0.75 kW 以下	台	1.18	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1.5 kW 以下		1.41		
	2.2 kW 以下		1.65		
	3.7 kW 以下		1.80		
	5.5 kW 以下		2.25		
	7.5 kW 以下		2.36		
	11.0 kW 以下		2.90		
	15.0 kW 以下		3.55		
	18.5 kW 以下		4.09		
	22.0 kW 以下		4.31		
	30.0 kW 以下		4.95		
37.0 kW 以下	5.50				
渦巻ポンプ (両吸込形)	11.0 kW 以下	台	5.50	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	15.0 kW 以下		5.60		
	18.5 kW 以下		5.85		
	22.0 kW 以下		6.47		
	30.0 kW 以下		6.74		
	37.0 kW 以下		8.63		
多段ポンプ	1.5 kW 以下	台	1.82	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	2.2 kW 以下		2.04		
	3.7 kW 以下		2.36		
	5.5 kW 以下		2.68		
	7.5 kW 以下		3.33		
	11.0 kW 以下		4.63		
	15.0 kW 以下		4.95		
	18.5 kW 以下		5.71		
	22.0 kW 以下		6.25		
	30.0 kW 以下		7.01		
37.0 kW 以下	7.66				
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-1-73

ポンプ類据付け（2/2）

細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	電動機出力				
小形給水ポンプユニット	0.75 kW 以下	基	1.97	1式	摘要欄の電動機出力は、ポンプ1台当たりとする。 歩掛りは、1ユニット(ポンプ2台)当たりとする。 防振基礎の場合は20%増しとする。
	1.5 kW 以下		2.12		
	2.2 kW 以下		2.20		
	3.7 kW 以下		2.46		
	5.5 kW 以下		2.84		
	7.5 kW 以下		3.28		
汚水、雑排水、汚物用水中ポンプ	0.4 kW 以下	台	0.97	1式	
	0.75 kW 以下		1.00		
	1.5 kW 以下		1.23		
	2.2 kW 以下		1.35		
	3.7 kW 以下		1.50		
	5.5 kW 以下		1.93		
	7.5 kW 以下		2.31		
	11.0 kW 以下		3.13		
真空給水ポンプ（単式）	700 m ² 以下	台	2.16	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	900 m ² 以下		2.52		
真空給水ポンプ（複式）	700 m ² 以下	台	2.52	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1,000 m ² 以下		2.88		
	1,800 m ² 以下		3.24		
	2,400 m ² 以下		3.60		
	3,500 m ² 以下		4.18		
凝縮水ポンプ（単式）	700 m ² 以下	台	2.20	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	900 m ² 以下		2.38		
凝縮水ポンプ（複式）	700 m ² 以下	台	2.38	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1,000 m ² 以下		2.74		
	1,800 m ² 以下		3.10		
	2,400 m ² 以下		3.39		
消火ポンプ（ユニット形）	5.5 kW 以下	台	3.77	1式	
	11.0 kW 以下		5.13		
	15.0 kW 以下		5.93		
	19.0 kW 以下		7.00		
	22.0 kW 以下		8.28		
	30.0 kW 以下		9.96		
	37.0 kW 以下		14.67		
オイルポンプ	0.4 kW 以下	台	0.58	1式	
	0.75 kW 以下		0.68		
	1.5 kW 以下		0.94		
ラインポンプ	0.4 kW 以下	台	0.71	1式	
	0.75 kW 以下		0.75		
ウイングポンプ		台	0.32	1式	
深井戸用水中ポンプ	3.7 kW 以下	台	0.74	1式	揚水管の据付けは含まない。
	5.5 kW 以下		1.07		
	7.5 kW 以下		1.16		
	15.0 kW 以下		1.49		
	22.0 kW 以下		1.81		
	37.0 kW 以下		2.22		
	55.0 kW 以下		2.70		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 真空給水ポンプ及び凝縮水ポンプの摘要欄は、相当放熱面積(EDR)を示す。

第2節 空気調和設備工事

1 ボイラー及び附属機器設備

1-1 一般事項

- (1) 表M1-2-1～表M1-2-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. ボイラー、温風暖房機、タンク類及び附属機器類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-2-1

鋳鉄製ボイラー据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	定格出力				
鋳鉄製ボイラー	105 kW 以下	基	1.56	1式	温水、蒸気用共
	151 kW 以下		1.88		
	192 kW 以下		2.19		
	233 kW 以下		2.52		
	273 kW 以下		2.88		
	314 kW 以下		3.18		
	355 kW 以下		3.50		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-2

鋼製真空式（無圧式）温水発生機据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	定格出力				
鋼製真空式（無圧式） 温水発生機	46.5 kW 以下	基	0.33	1式	
	73.3 kW 以下		0.60		
	93.0 kW 以下		1.35		
	116 kW 以下		1.47		
	151 kW 以下		1.98		
	186 kW 以下		2.18		
	233 kW 以下		2.55		
	291 kW 以下		3.37		
	349 kW 以下		3.50		
	465 kW 以下		5.27		
	582 kW 以下		5.66		
	733 kW 以下		7.49		
	930 kW 以下		8.37		
	1,163 kW 以下		12.27		
	1,860 kW 以下		18.31		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-3

鋼製ボイラー（温水）据付け						
細目	摘要		設備機械工 [人]	諸経費	備考	
	定	格出力				単位
鋼製ボイラー（温水）		81.4 kW 以下	基	1式		
		140 kW 以下				1.83
		174 kW 以下				2.59
		279 kW 以下				3.10
		419 kW 以下				3.85
率を乗ずる歩掛りの区分			4.87			
			労			

表 M1-2-4

タンク類据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	記号等				
地下オイルタンク 鋼製強化プラスチック 製二重殻タンク	TO - 0.95	基	2.11	1式	本体のみ
	TO - 1.5		2.23		
	TO - 1.9		2.84		
	TO(TOSF) - 3		3.45		
	TO(TOSF) - 4		4.05		
	TO(TOSF) - 5		4.86		
	TO(TOSF) - 6		5.27		
	TO(TOSF) - 7		5.68		
	TO(TOSF) - 8		8.11		
	TO(TOSF) - 10		9.73		
	TO(TOSF) - 12		11.76		
	TO(TOSF) - 13		12.16		
	TO(TOSF) - 15		13.78		
	TO(TOSF) - 18		14.59		
TO(TOSF) - 20	16.22				
TO(TOSF) - 25	19.26				
TO(TOSF) - 30	21.16				
オイルサービスタンク	TOS - 100	基	0.40	1式	架台共
	TOS - 150		0.44		
	TOS - 190		0.58		
	TOS - 300		0.72		
	TOS - 500		0.90		
	TOS - 950		1.37		
ヘッダー	200φ×1,200 L	基	0.54	1式	架台共
	250φ×2,500 L		0.92		
	300φ×3,000 L		1.19		
	350φ×4,000 L		1.48		
開放形膨張タンク	TE - 100	基	0.43	1式	架台共
	TE - 200		0.51		
	TE - 300		0.76		
	TE - 500		0.94		
	TE - 750		1.10		
	TE - 1,000		1.33		
密閉形隔膜式 膨張タンク	タンク容量 100 L 以下	基	0.35	1式	
	200 L 以下		0.44		
	300 L 以下		0.52		
	500 L 以下		0.69		
	750 L 以下		0.91		
	1,000 L 以下		1.12		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-2-5

地下オイルタンク用附属品						
細目	摘要	単位	材料	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	記号等		オイルタンク 附属品等[個]			
オイルタンクふた	WPM 450φ	組	1[組]	0.33	1式	
	WPM 500φ			0.36		
	WPM 600φ			0.43		
	WPM 700φ			0.52		
	WPM 800φ			0.92		
漏えい検査管ボックス (除水口ボックス)		個	1	0.15	1式	
注油口壁埋込ボックス		個	1	0.20	1式	
複式ストレーナ (油用)	15 ^A	個	1	0.08	1式	
	20			0.09		
	25			0.11		
	32			0.13		
	40			0.16		
	50			0.20		
鋳鋼製仕切弁 (油用)	15 ^A	個	1	0.07	1式	
	20			0.08		
	25			0.10		
	32			0.12		
	40			0.14		
	50			0.17		
油流量計	20 ^A	組	1[組]	0.30	1式	
	25			0.33		
	32			0.38		
	40			0.42		
遠隔油量指示計		組	1[組]	1.50	1式	電気配管配線は含まない。
乾燥砂		m ³	1[m ³]	0.30	1式	
注油口 (ストレーナ付)	50 ^A	個	1	0.16	1式	
	65			0.20		
	80			0.24		
吸油逆止弁	25 ^A	個	1	0.10	1式	
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
通気金物 (ストレーナ付)	32 ^A	個	1	0.11	1式	
	40			0.13		
	50			0.16		
漏えい検査管口 (除水口)	32 ^A	個	1	0.11	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2 冷凍機設備

2-1 一般事項

- (1) 表M1-2-6～表M1-2-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 冷凍機及び冷却塔の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-2-6

チリングユニット据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	諸 経 費	備 考
	圧縮機電動機出力				
チリングユニット	3.75 kW 以下	基	1.58	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	5.5 kW 以下		1.89		
	11.0 kW 以下		3.15		
	22.0 kW 以下		5.18		
	37.0 kW 以下		7.21		
	60.0 kW 以下		8.56		
	75.0 kW 以下		12.61		
	90.0 kW 以下		13.06		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-7

空気熱源ヒートポンプユニット据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	諸 経 費	備 考
	圧縮機電動機出力				
空気熱源ヒートポンプユニット	2.2 kW 以下	基	1.87	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	3.75 kW 以下		2.31		
	5.5 kW 以下		3.10		
	7.5 kW 以下		3.46		
	11.0 kW 以下		5.12		
	15.0 kW 以下		5.33		
	22.0 kW 以下		6.70		
	33.0 kW 以下		10.31		
	37.0 kW 以下		10.88		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-8

吸収冷温水機据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	冷凍能力				
吸収冷温水機	70 kW 以下	基	6.28	1式	
	105 kW 以下		8.44		
	140 kW 以下		10.60		
	176 kW 以下		12.76		
	264 kW 以下		18.16		
	352 kW 以下		23.56		
	440 kW 以下		25.74		
	528 kW 以下		30.54		
	598 kW 以下		34.38		
	721 kW 以下		41.10		
	897 kW 以下		50.70		
	1,056 kW 以下		59.34		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-9

冷却塔据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	冷却能力				
冷却塔	20.9 kW 以下	基	1.18	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	31.4 kW 以下		1.27		
	41.8 kW 以下		1.31		
	62.7 kW 以下		1.51		
	83.7 kW 以下		1.59		
	104 kW 以下		1.71		
	125 kW 以下		1.95		
	167 kW 以下		2.52		
	209 kW 以下		2.93		
	251 kW 以下		3.33		
	334 kW 以下		4.47		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 摘要欄の冷却能力は、冷却水出入口温度32℃、37℃、外気温度27℃(WB)の場合を示す。

3 空気調和機設備

3-1 一般事項

- (1) 表M1-2-10～表M1-2-21の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、送風機及び放熱器等の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-2-10

パッケージ形空気調和機（圧縮機屋内形）据付け						
細目	摘要	単位	設備機械工[人]		諸経費	備考
	定格冷房能力		屋内機	屋外機		
パッケージ形空気調和機 （直吹き・ダクト接続）	12.5 kW 以下	台	0.95	0.34	1式	1. 屋外機の天井吊りは100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は20%増しとする。
	18.0 kW 以下		1.30	0.52		
	25.0 kW 以下		1.59	0.65		
	35.5 kW 以下		2.59	1.12		
	50.0 kW 以下		3.20	1.14		
	56.0 kW 以下		3.50	1.29		
	71.0 kW 以下		4.44	1.82		
率を乗ずる歩掛りの区分			労			

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。

表 M1-2-11

パッケージ形空気調和機（圧縮機屋外形）据付け								
細目	摘要 定格冷房能力	単位	設備機械工〔人〕				諸経費	備考
			屋内機			屋外機		
			天井吊	壁掛け	床置き			
パッケージ形空気調和機 （セパレート・マルチ）	2.8 kW 以下	台	0.41	—	0.15	0.45	1式	1. 屋外機の天井吊りは 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。
	3.2 kW 以下		0.50	0.27	0.15	0.55		
	4.0 kW 以下		0.51	0.27	0.18	0.58		
	4.5 kW 以下		0.52	0.27	0.30	0.62		
	5.0 kW 以下		0.52	0.27	0.30	0.66		
	5.6 kW 以下		0.53	0.30	0.31	0.77		
	6.3 kW 以下		0.53	0.30	0.36	0.80		
	7.1 kW 以下		0.53	0.31	0.36	0.83		
	8.0 kW 以下		0.63	0.33	0.42	0.98		
	10.0 kW 以下		0.81	0.42	0.50	1.09		
	12.5 kW 以下		0.81	0.55	0.51	1.24		
	14.0 kW 以下		0.82	0.60	0.51	1.28		
	20.0 kW 以下		—	—	—	2.29		
	25.0 kW 以下		—	—	—	2.56		
	28.0 kW 以下		—	—	—	2.84		
	33.5 kW 以下		—	—	—	3.36		
	40.0 kW 以下		—	—	—	3.98		
	45.0 kW 以下		—	—	—	4.45		
	50.0 kW 以下		—	—	—	4.93		
56.0 kW 以下	—	—	—	5.50				
63.0 kW 以下	—	—	—	6.16				
80.0 kW 以下	—	—	—	7.77				
率を乗ずる歩掛りの区分			労					

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。
 2. 屋内機の「天井吊」は、天井吊形(露出、隠ぺい共)、カセット形及び外気処理ユニット(天井吊形)を示す。また「床置き」は、床置立形、床置横形、床置ローボイ形(各々、露出、隠ぺい共)及び外気処理ユニット(床置形)を示す。

表 M1-2-12

ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機据付け						
細目	摘要 定格冷房能力	単位	設備機械工〔人〕		諸経費	備考
			屋外機			
ガスエンジンヒートポンプ 式 空気調和機	28.0 kW 以下	台	2.7		1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	35.5 kW 以下		3.5			
	45.0 kW 以下		5.6			
率を乗ずる歩掛りの区分			労			

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。
 2. 屋内機の据付けは、表M1-2-11による。

表 M1-2-13

水冷式パッケージ形空気調和機据付け						
細目	摘要	単位	設備機械工		諸経費	備考
	冷房能力		[人]			
水冷式パッケージ形 空気調和機	2.5 kW 以下	台	1.15		1式	1. 屋内機の天井吊りは 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。
	5.0 kW 以下		1.51			
	9.0 kW 以下		1.55			
	14.0 kW 以下		1.89			
	22.4 kW 以下		2.19			
	28.0 kW 以下		2.44			
	45.0 kW 以下		3.18			
	56.0 kW 以下		3.63			
	71.0 kW 以下		5.36			
	90.0 kW 以下		5.86			
112.0 kW 以下	8.33					
率を乗ずる歩掛りの区分			労			

(注) 1. 摘要欄の冷房能力は、冷却水出入口温度32℃、37℃、外気温度27℃(WB)場合を示す。

表 M1-2-14

ルームエアコンディショナー（ウインド形）据付け						
細目	摘要	単位	設備機械工[人]		諸経費	備考
	定格冷房能力					
ルームエアコンディショナー （ウインド形）	1.8 kW 以下	台	0.34		1式	
	2.2 kW 以下		0.65			
	3.6 kW 以下		0.86			
	4.5 kW 以下		0.95			
率を乗ずる歩掛りの区分			労			

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS C 9612)による。

表 M1-2-15

ルームエアコンディショナー〔セパレート形（圧縮機屋外形）〕据付け							
細目	摘要	単位	設備機械工[人]			諸経費	備考
			屋内機		屋外機		
			壁掛け	床置き			
ルームエアコンディショナー 〔セパレート形(圧縮機屋外 形)〕	1.8 kW 以下	台	0.10	—	0.29	1式	屋外機の天井吊りは 100%増しとする。
	2.5 kW 以下		0.10	0.17	0.30		
	3.6 kW 以下		0.12	0.17	0.37		
	4.0 kW 以下		0.14	0.18	0.45		
	4.5 kW 以下		0.22	0.28	0.63		
	6.3 kW 以下		0.28	—	0.75		
率を乗ずる歩掛りの区分			労				

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS C 9612)による。

表 M1-2-16

ファンコイルユニット据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	定格風量				
ファンコイルユニット (床置形)	420 m ³ /h 以上	台	0.79	1式	
	560 m ³ /h 以上		0.87		
	1,120 m ³ /h 以上		0.95		
ファンコイルユニット (天井吊り形)	420 m ³ /h 以上	台	1.19	1式	
	560 m ³ /h 以上		1.31		
	1,120 m ³ /h 以上		1.43		
ファンコイルユニット (ローボイ形)	360 m ³ /h 以上	台	0.79	1式	
	480 m ³ /h 以上		0.87		
	960 m ³ /h 以上		0.95		
ファンコイルユニット (カセット形)	480 m ³ /h 以上	台	1.25	1式	
	640 m ³ /h 以上		1.36		
	1,280 m ³ /h 以上		1.53		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-17

空気調和機据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	風量				
ユニット形空気調和機	9,780 m ³ /h 以下	台	4.66	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	11,300 m ³ /h 以下		5.09		
	17,100 m ³ /h 以下		7.66		
	25,900 m ³ /h 以下		9.39		
	30,700 m ³ /h 以下		10.04		
	35,700 m ³ /h 以下		12.14		
	39,400 m ³ /h 以下		15.39		
	43,800 m ³ /h 以下		20.85		
コンパクト形空気調和機	2,000 m ³ /h 以下	台	1.70	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	4,000 m ³ /h 以下		2.05		
	6,000 m ³ /h 以下		2.41		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-18

全熱交換器据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	風量				
回転形全熱交換器	600 m ³ /h 以下	台	0.68	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
	1,500 m ³ /h 以下		0.99		
	2,400 m ³ /h 以下		1.22		
	3,900 m ³ /h 以下		1.67		
	5,400 m ³ /h 以下		2.12		
	7,500 m ³ /h 以下		2.70		
	11,400 m ³ /h 以下		3.83		
	16,200 m ³ /h 以下		5.86		
静止形全熱交換器	1,000 m ³ /h 以下	台	1.23	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
	2,000 m ³ /h 以下		1.50		
	3,000 m ³ /h 以下		1.79		
	4,000 m ³ /h 以下		2.04		
	5,000 m ³ /h 以下		2.39		
	7,500 m ³ /h 以下		3.06		
	10,000 m ³ /h 以下		3.60		
	15,000 m ³ /h 以下		5.23		
	20,000 m ³ /h 以下		6.31		
	25,000 m ³ /h 以下		7.93		
全熱交換ユニット	100 m ³ /h 以下	台	1.01	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
	300 m ³ /h 以下		1.25		
	500 m ³ /h 以下		1.44		
	1,000 m ³ /h 以下		1.98		
	2,000 m ³ /h 以下		3.06		
	4,000 m ³ /h 以下		4.95		
	6,000 m ³ /h 以下		6.85		
	10,000 m ³ /h 以下		11.17		
	15,000 m ³ /h 以下		15.50		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-19

空気清浄装置据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	風量・寸法等				
電気集じん器	167 m ³ /min 以下	台	1.73	1式	
	250 m ³ /min 以下		2.21		
	333 m ³ /min 以下		2.46		
	500 m ³ /min 以下		3.06		
	667 m ³ /min 以下		3.56		
	1,000 m ³ /min 以下		5.08		
	1,667 m ³ /min 以下		7.61		
パネル形エアフィルター	500×500×25 ^t	組	0.05	1式	
	500×500×50 ^t		0.06		
折込み形エアフィルター	610×610	組	0.10	1式	
自動巻取形エアフィルター	150 m ³ /min 以下	台	1.35	1式	
	175 m ³ /min 以下		1.38		
	200 m ³ /min 以下		1.41		
	225 m ³ /min 以下		1.43		
	250 m ³ /min 以下		1.45		
	275 m ³ /min 以下		1.48		
	300 m ³ /min 以下		1.51		
	325 m ³ /min 以下		1.54		
	350 m ³ /min 以下		1.57		
	375 m ³ /min 以下		1.59		
	400 m ³ /min 以下		1.61		
	450 m ³ /min 以下		1.65		
	500 m ³ /min 以下		2.15		
	550 m ³ /min 以下		2.21		
	600 m ³ /min 以下		2.26		
	650 m ³ /min 以下		2.29		
700 m ³ /min 以下	2.31				
750 m ³ /min 以下	2.36				
800 m ³ /min 以下	2.42				
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-20

送風機据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	呼び番号・口径等				
送風機(片吸込)	No. 1 ¹ / ₄ 以下	台	0.85	1式	1. 天井吊りの場合は 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。 3. 排煙機を含む。
	1 ¹ / ₂ 以下		1.00		
	2 以下		1.23		
	2 ¹ / ₂ 以下		1.40		
	3 以下		1.62		
	3 ¹ / ₂ 以下		2.02		
	4 以下		2.31		
	4 ¹ / ₂ 以下		2.53		
	5 以下		3.07		
	5 ¹ / ₂ 以下		3.37		
	6 以下		3.88		
	7 以下		6.26		
	8 以下		7.31		
	9 以下		9.28		
10 以下	11.31				
送風機(両吸込)	No. 2 以下	台	1.59	1式	1. 天井吊りの場合は 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。 3. 排煙機を含む。
	2 ¹ / ₂ 以下		1.83		
	3 以下		2.18		
	3 ¹ / ₂ 以下		2.55		
	4 以下		3.20		
	4 ¹ / ₂ 以下		3.58		
	5 以下		4.29		
	5 ¹ / ₂ 以下		4.83		
	6 以下		5.55		
	7 以下		10.04		
	8 以下		11.44		
	9 以下		15.33		
	10 以下		18.47		
	消音ボックス付送風機				
換気扇	200 φ以下	台	0.39	1式	圧力扇を含む。
	250 φ以下		0.45		
	300 φ以下		0.54		
	400 φ以下		0.58		
	500 φ以下		0.62		
	天井埋込形		0.50		
パイプ用ファン	150 φ以下	台	0.25	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 塩ビ製、ステンレス製等の送風機も上表による。
 2. 消音ボックス付送風機の適用は、呼び番号1¹/₂以下の遠心送風機又は3以下の斜流送風機内蔵とする。

表 M1-2-21

放熱器及び同附属品据付け						
細目	摘要		単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	能力・仕様等					
コンベクター	エレメント 1.5 m 未満		組	1.07	1式	ファンコンベクターは20%増しとする。
	エレメント 1.5 m 以上			1.27		
ベースボードヒーター	エレメント 1段 2m 未満		組	1.35	1式	1段増すごとに20%増しとする。
	エレメント 1段 2m 以上			1.75		
蒸気用給湿器			個	0.10	1式	スプレー式
放熱器弁			個	0.10	1式	単体で取付ける場合
放熱器トラップ			個	0.10	1式	単体で取付ける場合
パネルヒーター (床置形、壁掛形)	3.5 kW 以下		台	0.54	1式	
ファンヒーター (天井吊り形)	6 kW 以下		台	1.05	1式	
	10 kW 以下			1.29		
率を乗ずる歩掛りの区分				労		

4 ダクト設備

4-1 一般事項

- (1) 表M1-2-22～表M1-2-31の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 表M1-2-32の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3) 本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 高圧ダクト（アングルフランジ工法ダクト、スパイラルダクト）、低圧ダクト（コーナーボルト工法ダクト、グラスウール製ダクト（円形ダクト））、その他下記ダクト等に適用する。
 - ・排煙円形ダクト
 - ・フレキシブルダクト
 - ・ダクト附属品
 - ・排気フード
 - ・グリス除去装置
 - ・たわみ継手
 - ・定風量ユニット
 - ・変風量ユニット

(2) 細目工種

表 M1-2-22

アンゲルフランジ工法ダクト
 高圧1ダクト、高圧2ダクト

細目	摘要		単位	材 料											消耗品・ 雑材料等	鋼材防 錆塗装 [m ²]	ダクト工 加（ 工鋼 取板 付鋼 ）材 [人]	諸 経 費				
	ダクトの 長辺寸法 [mm]	板厚 [mm]		亜鉛 鉄板	形 鋼					六角ボ ルト・ ナット	フランジ用ガスケット			棒 鋼 ・ 形 鋼								
					1,829 mm幅 コイル	25× 25×3	30× 30×3	40× 40×3	40× 40×5		M8× 20L ～25L	3mm 厚× 25幅 テープ	3mm 厚× 30幅 テープ	3mm 厚× 40幅 テープ					M10又は呼び径9			
																			25× 25×3	30× 30×3	40× 40×3	40× 40×5
[m ²]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]	[組]	[m]	[m]	[m]	[kg]	[kg]	[kg]	[kg]										
アンゲルフランジ 工法ダクト (高圧1ダクト) (高圧2ダクト)	～450	0.8	m ²	1.41	3.5	—	—	—	18	1.5	—	—	0.31	—	—	—	1式（ 材料費× 0.155 ）	0.37	0.25	1式		
	451～ 750	1.0		1.36	3.6	—	—	—	17	1.6	—	—	0.54	—	—	—		0.41	0.26			
	751～ 1200	1.0		1.31	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—		0.46	0.28			
	1201～ 1500	1.2		1.31	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—		0.46	0.28			
	1501～ 2200	1.2		1.31	—	—	5.7	—	17	—	—	1.3	—	—	1.00	—		0.60	0.31			
	2201～	1.2		1.32	—	—	—	9.4	17	—	—	1.3	—	—	—	1.23		0.65	0.41			
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外													(※)	労					

(注) 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。
 2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²[労以外]、塗装工0.03人/m²[労]とする。
 (※) 率を乗ずる歩掛りの区分は(注)2. の[]に記載のとおりとする。

表 M1-2-23

コーナーボルト工法ダクト（低圧）
スライドオンフランジ工法ダクト

細目	摘要		単位	材 料											消耗品・雑材料等	鋼材防錆塗装	ダクト工加（工鋼取付鋼）材	諸経費		
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板厚 [mm]		亜鉛鉄板 1,829mm幅 コイル [m ²]	フランジ		コーナー金具		フランジ押え金具 30mm幅 [個]	六角ボルト・ナット M8×20L～25L [組]	フランジ用ガasket 5mm厚×15幅 テープ [m]	シール材 [kg]	補強用形鋼						棒鋼・形鋼	
					0.6mm厚×19mm幅 [m]	0.9mm厚×20mm幅 [m]	2.0mm厚×18mm幅 [個]	2.3mm厚×18mm幅 [個]					25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]					M10又は呼び径9 25×25×3 [kg] 30×30×3 [kg]	
スライドオンフランジ工法ダクト	～450	0.5	m ²	1.41	2.1	—	11	—	—	7	1.5	0.052	—	—	0.37	—	1式（材料費×0.155）	0.03	0.22	1式
	451～750	0.6		1.36	—	1.8	—	5	1.2	3	1.5	0.020	0.9	—	0.65	—		0.05	0.24	
	751～1500	0.8		1.31	—	1.7	—	3	1.2	2	1.4	0.011	—	1.4	—	0.93		0.09	0.25	
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外													(※)	労		

(注) 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。

2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²[労以外]、塗装工0.03人/m²[労]とする。

(※) 率を乗ずる歩掛りの区分は(注)2.の[]に記載のとおりとする。

表 M1-2-24

スパイラルダクト
高圧1ダクト、高圧2ダクト

細目	摘要		単位	材料	補助材					異形継手	雑材料等	ダクト工 [人]	諸経費
	ダクト口径 [mm]	板厚 [mm]			スパイラルダクト [m]	ダクト用テープ (50幅) [m]	タップ スクリュー [本]	シーラ材 [g]	吊りボルト用平鋼 [kg]				
スパイラルダクト (高圧1ダクト) (高圧2ダクト)	100	0.5	m	1.1	0.63	4	12	0.11	0.17	0.47	1式 (材料費× 補助材費× 0.1575 +補助材費× 0.2075 +異形継手費× 0.1575)	0.115	1式
	125				0.79	4	15	0.14				0.115	
	150				0.88	4	17	0.16				0.133	
	175				1.10	4	21	0.18				0.155	
	200				1.26	6	23	0.20				0.174	
	225	0.6		1.1	1.41	6	27	0.22	0.191				
	250				1.57	6	28	0.25	0.200				
	275				1.73	6	32	0.26	0.220				
	300				1.88	8	34	0.33	0.250				
	350				2.20	8	40	0.34	0.288				
	400	0.8		1.1	2.51	10	46	0.38	0.336				
	450				2.83	10	53	0.43	0.392				
	500				3.14	12	58	0.47	0.433				
	550				3.45	12	75	0.52	0.509				
	600				3.77	14	83	0.56	0.520				
	650	1.0		1.1	4.08	14	88	0.61	0.577				
	700				4.40	16	95	0.65	0.606				
	750				4.71	16	102	0.70	0.654				
	800				5.02	18	108	0.74	0.694				
	850				5.34	18	115	0.79	0.721				
900	1.0	1.1	5.65	20	122	0.82	0.769						
950			5.97	20	127	0.88	0.798						
1,000			6.28	22	135	0.92	0.869						
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外							労		

表 M1-2-25

グラスウール製ダクト（円形ダクト）								
細目	摘要		単位	材料 グラスウール製 ダクト(円形) [m]	補助材	雑材料等	ダクト工 [人]	諸経費
	ダクト 内径 [mm]	板厚 [mm]						
グラスウール製ダクト(円形ダクト)	100	25	m	1.05	1式（材料費）×0.10	1式（材料費×0.1575 + 補助材費×0.2075）	0.067	1式
	125						0.067	
	150						0.067	
	175						0.083	
	200						0.083	
	225						0.083	
	250						0.083	
	275						0.125	
	300						0.125	
率を乗ずる歩掛りの区分				労以外		労		

表 M1-2-26

排煙円形ダクト																
細目	摘要		単位	材					料					雑材料等	ダクト工 (鋼板鋼材加工 取付) [人]	諸経費
	ダクト 口径 [mm]	板厚 [mm]		亜鉛鉄板 1,829mm 幅コイル [m ²]	形鋼			リベット (4.5φ× 8L) [本]	六角ボルト・ ナット (M8× 20L~25L) [組]	フランジ用ガスケット		吊りボルト 用平鋼 [kg]	棒鋼 M10又は 呼び径9 [kg]			
					30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]	40×40×5 [kg]			3×30 [m]	3×40 [m]					
排煙円形ダクト	300	0.8	m	1.21	2.3	—	—	27	8	1.24	—	0.33	0.46	1式 (材料費× 0.2075)	0.36	1式
	350	0.8		1.41	2.7	—	—	32	9	1.43	—	0.34	0.46		0.40	
	400	0.8		1.61	3.0	—	—	36	10	1.62	—	0.38	0.46		0.43	
	450	0.8		1.81	3.4	—	—	41	12	1.81	—	0.43	0.46		0.48	
	500	1.0		2.01	—	5.1	—	45	13	—	2.03	0.47	0.46		0.58	
	550	1.0		2.21	—	5.6	—	50	14	—	2.22	0.52	0.46		0.63	
	600	1.0		2.41	—	6.1	—	54	15	—	2.41	0.56	0.46		0.68	
	650	1.0		2.61	—	6.6	—	59	17	—	2.60	0.61	0.46		0.73	
	700	1.0		2.81	—	7.1	—	63	18	—	2.79	0.65	0.46		0.78	
	800	1.2		3.22	—	—	13.1	72	20	—	3.17	0.74	0.46		0.90	
900	1.2	3.62	—	—	14.7	81	23	—	3.54	0.82	0.46	1.00				
1,000	1.2	4.02	—	—	16.4	90	25	—	3.92	0.92	0.46	1.10				
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外												労	

表 M1-2-27

フレキシブルダクト							
細目	摘要	単位	材 料		ダクト工[人]	諸経費	備考
	ダクト口径 [mm]		フレキシブル ダクト (3mまで) [本]	ダクト用 テープ (50幅) [m]			
フレキシブルダクト	100	本	1.0	1.3	0.04	1式	
	125		1.0	1.6	0.05		
	150		1.0	1.8	0.06		
	175		1.0	2.2	0.07		
	200		1.0	2.5	0.08		
	225		1.0	2.8	0.09		
	250		1.0	3.1	0.10		
	275		1.0	3.5	0.11		
	300		1.0	3.8	0.14		
	350		1.0	4.4	0.17		
	400		1.0	5.0	0.20		
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		労		

表 M1-2-28

ダクト附属品						
細目	摘要	単位	材 料	ダクト工[人]	諸経費	備考
	仕様・ガラリ面積		ガラリ等[個]			
照明器具組込形 吹出口・吸込口	1連形	個	1	0.45	1式	
	2連形			0.85		
	3連形			1.55		
外気取入ガラリ 排気ガラリ	0.1 m ² 以下	個	1	0.90	1式	
	0.2 m ² 以下			0.95		
	0.3 m ² 以下			1.00		
	0.4 m ² 以下			1.05		
	0.5 m ² 以下			1.10		
	0.6 m ² 以下			1.20		
	0.7 m ² 以下			1.30		
	0.8 m ² 以下			1.40		
	0.9 m ² 以下			1.50		
	1.0 m ² 以下			1.60		
	1.2 m ² 以下			1.70		
	1.4 m ² 以下			1.80		
	1.6 m ² 以下			2.00		
	1.8 m ² 以下			2.10		
2.0 m ² 以下	2.20					
2.2 m ² 以下	2.30					
2.4 m ² 以下	2.40					
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

表 M1-2-29

排気フード、グリス除去装置据付け					
細目	摘要	単位	ダクト工[人]	諸経費	備考
	仕様等				
排気フード	一重	m ² (投影面積)	0.45	1式	
	二重		0.68		
グリス除去装置 (フード用V形)	0.3 m ² 未満	個	0.20	1式	
	0.3 m ² 以上		0.22		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M1-2-30

たわみ継手										
細目	摘要	単位	材 料					雑材料	ダクト工[人]	諸経費
			片面 アルミ箔 ガラス布 (二重) [m ²]	ピアノ線 1φ×3本 [kg]	亜鉛鉄板 0.5mm [m ²]	リベット 4.5φ [本]	形鋼 [kg]			
たわみ継手 両吸込形 (吐出口のみ)	2 以下	組	0.40	0.05	0.13	35	2.7	1式 (材料費× 0.03)	0.34	1式
	2 1/2 以下		0.50	0.06	0.16	44	3.4		0.38	
	3 以下		0.60	0.07	0.19	53	4.1		0.41	
	3 1/2 以下		0.70	0.08	0.22	62	4.7		0.45	
	4 以下		0.80	0.09	0.25	71	5.4		0.49	
	4 1/2 以下		0.90	0.11	0.28	80	6.1		0.55	
	5 以下		1.00	0.12	0.32	89	6.8		0.60	
	5 1/2 以下		1.10	0.13	0.35	97	7.4		0.66	
	6 以下		1.20	0.14	0.38	106	8.1		0.74	
	7 以下		1.40	0.16	0.44	124	9.5		0.82	
8 以下	1.60	0.19	0.51	142	10.9	0.96				
たわみ継手 片吸込形 (吸込口、吐出口共)	2 以下	組	0.85	0.10	0.25	68	5.2	1式 (材料費× 0.03)	0.53	1式
	2 1/2 以下		1.00	0.12	0.31	87	6.7		0.59	
	3 以下		1.16	0.14	0.37	102	7.9		0.64	
	3 1/2 以下		1.36	0.16	0.43	120	9.2		0.69	
	4 以下		1.53	0.18	0.48	135	10.3		0.76	
	4 1/2 以下		1.72	0.21	0.54	153	11.7		0.87	
	5 以下		1.90	0.23	0.62	172	13.1		0.95	
	5 1/2 以下		2.10	0.25	0.68	189	14.5		1.05	
	6 以下		2.27	0.27	0.73	204	15.6		1.17	
	7 以下		2.66	0.31	0.86	241	18.1		1.32	
8 以下	3.01	0.37	0.98	274	21.0	1.52				
たわみ継手 (ダクト、空気調和機)		m	0.30	0.04	0.10	27	2.1	1式 (材料費× 0.03)	0.34	1式
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外						労	

表 M1-2-31

定風量ユニット、変風量ユニット						
細目	摘要	単位	材 料	ダクト工[人]	諸経費	備考
			定風量ユニット等[台]			
定風量ユニット 変風量ユニット		台	1	0.36	1式	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労		

4-3 市場単価

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 低圧ダクト、低圧チャンパー類、制気口及びダンパー等に適用する。
- ロ. ダクトの吊り用インサート取付費は、別途計上する。
- ハ. 長方形ダクトについて、NシールのほかにAシール+Bシールが必要となる場合は、Aシール+Bシール費を別途計上する。
- ニ. チャンパー等の吊り用インサートの材料費及び取付費は、別途計上する。
- ホ. チャンパー等のシール費は、別途計上する。

(2) 細目工種

表 M1-2-32

細目	摘要	単位	備考
アングルフランジ工法ダクト	低圧ダクト、排煙ダクト	m ²	
共板フランジ工法ダクト	低圧ダクト	m ²	
スパイラルダクト	低圧ダクトの100～350φ	m	
チャンパー	低圧用	m ²	
組立チャンパー	低圧用	m ²	
ボックス	低圧用	m ²	
線状吹出口用ボックス	BL-S、BL-D 低圧用	m ²	
既製品ボックス	取付費	個	シーリングディフューザー用、BL-S、BL-D用
吹出口類	取付費	個	ユニバーサル形、ノズル形、シーリングディフューザー、線状
吸込口（スリット形）	取付費	個	
排煙口	取付費	個	
ダンパー類	取付費	個	風量調節ダンパー類 防火ダンパー類
点検口	取付費	個	
風量測定口	取付費	個	
ベントキャップ	取付費	個	

5 弁装置類

5-1 一般事項

- (1) 表M1-2-33～表M1-2-40の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 弁装置類に適用する。
 - ロ. 複合単価材料は、材工共の単価とする。
 - ハ. 三方弁装置、二方弁装置及び電磁弁装置には、弁本体の価格は含まない。
 - ニ. 主管及び三方弁の短絡管は配管設備に計上し、バイパス管は原則として弁装置側に計上する。
この場合、バイパス管の歩掛りは、各表中の数値を標準とする。
- (2) 細目工種

表 M1-2-33

減圧装置（蒸気用）														
細目	摘要	単位	複 合 単 価											
			減圧弁		玉形弁		仕切弁 (ブロー用)		Y形ストレーナ		安全弁		圧力計	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径 (特記寸法)	個	目盛板 外径	組
減圧装置 (蒸気用)	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20	1	20	1	20	1	(15)	1	100φ	2
	32 × 20		20	1	32	1	20	1	32	1	(15)	1	100φ	2
	32 × 25		25	1	32	1	20	1	32	1	(20)	1	100φ	2
	32 × 32		32	1	32	1	20	1	32	1	(25)	1	100φ	2
	40 × 25		25	1	40	1	20	1	40	1	(20)	1	100φ	2
	40 × 32		32	1	40	1	20	1	40	1	(25)	1	100φ	2
	40 × 40		40	1	40	1	20	1	40	1	(25)	1	100φ	2
	50 × 32		32	1	50	1	20	1	50	1	(25)	1	100φ	2
	50 × 40		40	1	50	1	20	1	50	1	(25)	1	100φ	2
	50 × 50		50	1	50	1	20	1	50	1	(32)	1	100φ	2
	65 × 40		40	1	65	1	20	1	65	1	(25)	1	100φ	2
	65 × 50		50	1	65	1	20	1	65	1	(32)	1	100φ	2
	65 × 65		65	1	65	1	20	1	65	1	(50)	1	100φ	2
	80 × 50		50	1	80	1	20	1	80	1	(32)	1	100φ	2
	80 × 65		65	1	80	1	20	1	80	1	(50)	1	100φ	2
	80 × 80		80	1	80	1	20	1	80	1	(50)	1	100φ	2
	100 × 65		65	1	100	1	20	1	100	1	(50)	1	100φ	2
	100 × 80		80	1	100	1	20	1	100	1	(50)	1	100φ	2
100 × 100	100	1	100	1	20	1	100	1	(65)	1	100φ	2		

表 M1-2-34

温度調整装置													
細目	摘要	単位	複 合 単 価									備考	
			温度調整弁		仕切弁(ブロー用)		玉形弁		Y形ストレーナ		圧力計		
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	目盛板外径		組
温度調整装置	20 ^A	組	20 ^A	1	20	1	20	1	20	1	100φ	1	蒸気圧 300kPa まで
	25		25	1	20	1	25	1	25	1	100φ	1	
	32		32	1	20	1	32	1	32	1	100φ	1	
	40		40	1	20	1	40	1	40	1	100φ	1	
	50		50	1	20	1	50	1	50	1	100φ	1	
	65		65	1	20	1	65	1	65	1	100φ	1	
	80		80	1	20	1	80	1	80	1	100φ	1	
100	100	1	20	1	100	1	100	1	100φ	1			

表 M1-2-35

高圧トラップ装置													
細目	摘要	単位	複 合 単 価									備考	
			高圧トラップ		玉形弁		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管		
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径		m
高圧トラップ装置	20 ^A	組	20 ^A	1	20	3	20	2	20	1	20	2.1	管末 トラップ
	25		25	1	25	3	20	2	25	1	25 20	1.6 0.5	
	32		32	1	32	3	20	2	32	1	32 20	1.8 0.5	
	40		40	1	40	3	20	2	40	1	40 20	1.9 0.5	

表 M1-2-36

低圧トラップ装置												
細目	摘要	単位	複 合 単 価									備考
			低圧トラップ		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管			
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m		
低圧トラップ装置	20 ^A	組	20 ^A	1	20	5	20	1	20	2.1	管末 トラップ	
	25		25	1	25 20	3 2	25	1	25 20	1.6 0.5		
	32		32	1	32 20	3 2	32	1	32 20	1.8 0.5		

表 M1-2-37

多量トラップ装置													
細目	摘要	単位	複 合 単 価									備考	
			多量トラップ		玉形弁又は仕切弁		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管		
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径		m
多量トラップ装置	20 ^A	組	20 ^A	1	20	3	20	2	20	1	20	2.5	蒸気圧 300kPa まで
	25		25	1	25	3	20	2	25	1	25 20	2.3 0.5	
	32		32	1	32	3	20	2	32	1	32 20	2.5 0.5	
	40		40	1	40	3	20	2	40	1	40 20	2.6 0.5	
	50		50	1	50	3	20	2	50	1	50 20	2.7 0.5	
	65		65	1	65	3	20	2	65	1	65 20	2.8 0.5	

表 M1-2-38

三方弁装置（冷温水コイル廻り）

細目	摘 要	単 位	材 料		複 合 単 価						配管工 [人]	諸経費
			三方弁 (別途加算)		仕切弁又は バタフライ弁		Y形ストレーナ		バイパス白管			
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m		
三方 弁 装 置 （ 冷 温 水 コ イ ル 廻 り ）	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20 15	3 2	20	1	15	1.4	0.11	1式
	25 × 15		15	1	25 15	3 2	25	1	15	1.5	0.11	
	32 × 15		15	1	32 15	3 2	32	1	15	1.7	0.11	
	25 × 20		20	1	25 20	3 2	25	1	20	1.5	0.12	
	32 × 20		20	1	32 20	3 2	32	1	20	1.7	0.12	
	32 × 25		25	1	32 25	3 2	32	1	25	1.7	0.14	
	40 × 20		20	1	40 20	3 2	40	1	20	1.7	0.12	
	40 × 25		25	1	40 25	3 2	40	1	25	1.7	0.14	
	40 × 32		32	1	40 32	3 2	40	1	32	1.7	0.17	
	50 × 25		25	1	50 25	3 2	50	1	25	1.8	0.14	
	50 × 32		32	1	50 32	3 2	50	1	32	1.8	0.17	
	50 × 40		40	1	50 40	3 2	50	1	40	1.8	0.20	
	65 × 32		32	1	65 32	3 2	65	1	32	2.3	0.17	
	65 × 40		40	1	65 40	3 2	65	1	40	2.3	0.20	
	65 × 50		50	1	65 50	3 2	65	1	50	2.3	0.24	
	80 × 40		40	1	80 40	3 2	80	1	40	2.5	0.20	
	80 × 50		50	1	80 50	3 2	80	1	50	2.5	0.24	
	80 × 65		65	1	80 65	3 2	80	1	65	2.5	0.42	
	100 × 50		50	1	100 50	3 2	100	1	50	2.8	0.24	
	100 × 65		65	1	100 65	3 2	100	1	65	2.8	0.42	
100 × 80	80	1	100 80	3 2	100	1	80	2.8	0.51			
125 × 65	65	1	125 65	3 2	125	1	65	3.0	0.42			
125 × 80	80	1	125 80	3 2	125	1	80	3.0	0.51			
125 × 100	100	1	125 100	3 2	125	1	100	3.0	0.60			
150 × 80	80	1	150 80	3 2	150	1	80	3.3	0.51			
150 × 100	100	1	150 100	3 2	150	1	100	3.3	0.60			
150 × 125	125	1	150 125	3 2	150	1	125	3.3	0.72			
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		—						労	

(注) 1. 配管工は三方弁のみの取付歩掛りとする。

表 M1-2-39

二方弁装置（蒸気コイル廻り）

細目	摘 要	単 位	材 料		複 合 単 価						配管工 [人]	諸 経 費		
			二方弁 (別途加算)		仕切弁		Y形ストレーナ		圧力計				バイパス黒管	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	目盛版外径	組			呼び径	m
二 方 弁 装 置 （ 蒸 気 コ イ ル 廻 り ）	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20 15	2 1	20	1	100φ	1	15	1.1	0.07	1 式
	25 × 15		15	1	25 15	2 1	25	1	100φ	1	15	1.2	0.07	
	25 × 20		20	1	25 20	2 1	25	1	100φ	1	20	1.2	0.08	
	32 × 15		15	1	32 15	2 1	32	1	100φ	1	15	1.4	0.07	
	32 × 20		20	1	32 20	2 1	32	1	100φ	1	20	1.4	0.08	
	32 × 25		25	1	32 25	2 1	32	1	100φ	1	25	1.4	0.09	
	40 × 20		20	1	40 20	2 1	40	1	100φ	1	20	1.4	0.08	
	40 × 25		25	1	40 25	2 1	40	1	100φ	1	25	1.4	0.09	
	40 × 32		32	1	40 32	2 1	40	1	100φ	1	32	1.4	0.11	
	50 × 25		25	1	50 25	2 1	50	1	100φ	1	25	1.5	0.09	
	50 × 32		32	1	50 32	2 1	50	1	100φ	1	32	1.5	0.11	
	50 × 40		40	1	50 40	2 1	50	1	100φ	1	40	1.5	0.13	
	65 × 32		32	1	65 32	2 1	65	1	100φ	1	32	2.0	0.11	
	65 × 40		40	1	65 40	2 1	65	1	100φ	1	40	2.0	0.13	
	65 × 50		50	1	65 50	2 1	65	1	100φ	1	50	2.0	0.16	
	80 × 40		40	1	80 40	2 1	80	1	100φ	1	40	2.2	0.13	
	80 × 50		50	1	80 50	2 1	80	1	100φ	1	50	2.2	0.16	
	80 × 65		65	1	80 65	2 1	80	1	100φ	1	65	2.2	0.28	
	100 × 50		50	1	100 50	2 1	100	1	100φ	1	50	2.5	0.16	
	100 × 65		65	1	100 65	2 1	100	1	100φ	1	65	2.5	0.28	
100 × 80	80	1	100 80	2 1	100	1	100φ	1	80	2.5	0.34			
125 × 65	65	1	125 65	2 1	125	1	100φ	1	65	2.5	0.28			
125 × 80	80	1	125 80	2 1	125	1	100φ	1	80	2.5	0.34			
125 × 100	100	1	125 100	2 1	125	1	100φ	1	100	2.7	0.40			
150 × 80	80	1	150 80	2 1	150	1	100φ	1	80	3.0	0.34			
150 × 100	100	1	150 100	2 1	150	1	100φ	1	100	3.0	0.40			
150 × 125	125	1	150 125	2 1	150	1	100φ	1	125	3.0	0.48			
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		—						労			

(注) 1. 配管工は二方弁のみの取付歩掛りとする。

表 M1-2-40

電磁弁装置										
細目	摘 要 管 寸 法	単 位	材 料		複 合 単 価				配管工[人]	諸経費
			電磁弁(別途加算)		仕切弁		Y形ストレーナ			
			呼 び 径	個	呼 び 径	個	呼 び 径	個		
電磁弁装置	20 ^A	組	15	1	20	1	20	1	0.08	1式
	25		20	1	25	1	25	1	0.09	
	32		25	1	32	1	32	1	0.11	
	40		32	1	40	1	40	1	0.13	
	50		40	1	50	1	50	1	0.16	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外		—				労	

(注) 1. 配管工は電磁弁のみの取付歩掛りとする。

第 3 節 自動制御設備工事

1 自動制御設備

1-1 一般事項

- (1) 本工程における単価及び価格の算定については、「第 1 編 総則」に基づき適切に算定する。

第4節 給排水衛生設備工事

1 衛生器具設備

1-1 一般事項

- (1) 表M1-4-1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 表M1-4-2の細目工種は、市場単価を適用する。
- (3) 本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (4) 材料価格は、物価資料の掲載価格又は製造業者の見積価格等を参考に定める。
- (5) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 壁掛形汚物流しユニットの取付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-4-1

壁掛形汚物流しユニット取付け				
細目	摘要	単位	配管工	諸経費
壁掛形汚物流しユニット	基本ユニット	組	2.06	1式
	水石けん入れ及び紙巻器を含む		2.29	
	貯湯式電気温水器を含む		2.51	
	水石けん入れ、紙巻器、温水器を含む		2.74	
率を乗ずる歩掛りの区分			労	

1-3 市場単価

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 大便器、小便器、洗面器、身障者用洗面器、手洗器、掃除流し、洗濯機パン、化粧棚、その他下記衛生器具の取付けに適用する。
 - ・鏡
 - ・水石けん入れ
 - ・シートペーパーホルダー
 - ・紙巻器
 - ・普通便座

（2）細目工種

表 M1-4-2

細目	摘要	単位	備考
大便器	洗浄弁式、温水洗浄便座	取付費	組
	タンク式、温水洗浄便座		
	高座面形、温水洗浄便座		
小便器	洗浄弁式床置小便器	取付費	組
	洗浄弁式壁掛小便器		
	専用洗浄弁式床置小便器		
	専用洗浄弁式壁掛小便器		
洗面器	自動水栓1個付、自動混合水栓	取付費	組
身障者用洗面器		取付費	組
手洗器	壁掛けそで付、埋込タイプ	取付費	組
掃除流し		取付費	組
洗濯機パン		取付費	組
化粧棚		取付費	個
鏡	360×450程度、600×800程度、傾斜鏡	取付費	枚
水石けん入れ	押ボタン式	取付費	個
シートペーパーホルダー		取付費	個
紙巻器	1連（紙巻器のみ取付の場合）	取付費	個
普通便座	温水洗浄便座に対する差額分	取付費	組

2 給水設備

2-1 一般事項

- (1) 表M1-4-3～表M1-4-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. タンク類の据付け及び水栓類の取付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-4-3

タンク類据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	諸経費	備考
	記号				
鋼板製一体形タンク	WTS-2	基	2.13	1式	
	WTS-3		3.32		
	WTS-4		3.89		
	WTS-5		4.50		
	WTS-6		5.20		
	WTS-8		6.52		
	WTS-10		9.08		
	WTS-12		10.49		
	WTS-15		12.04		
	WTS-20		13.77		
	WTS-25		15.14		
	WTS-30		17.23		
FRP製一体形タンク	WTF-2	基	1.87	1式	
	WTF-3		2.15		
	WTF-4		2.38		
	WTF-5		2.55		
	WTF-6		3.28		
	WTF-8		3.97		
	WTF-10		5.10		
	WTF-12		5.50		
	WTF-15		6.29		
	WTF-20		9.41		
	WTF-25		10.83		
	WTF-30		12.25		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-4

水栓類					
細目	摘要	単位	材 料	配管工 [人]	諸 経 費
	呼び径・仕様等		水栓類等[個]		
水 栓 類	13	個	1	0.07	1式
	20			0.08	
	25			0.09	
混 合 水 栓	13	個	1	0.11	1式
	20			0.11	
湯 屋 カ ラ ン	13	個	1	0.07	1式
	20			0.08	
散 水 栓（箱共）	13	個	1	0.35	1式
	20			0.35	
靴 洗 栓（箱共）	13	個	1	0.35	1式
	20			0.35	
水 抜 栓	15	個	1	0.15	1式
	20			0.15	
弁 き よ う	50	個	1	0.23	1式
	100			0.45	
	150			0.60	
量 水 器 き よ う	20	個	1	0.23	1式
	25			0.23	
	40			0.23	
不 凍 水 栓 柱	15	個	1	0.30	1式
	20			0.30	
水 栓 柱		個	1	0.20	1式
防 虫 網	32	個	1	0.18	1式
	40			0.20	
	50			0.23	
	65			0.26	
	80			0.29	
	100			0.32	
	125			0.35	
	150			0.38	
埋 設 表 示 テ ー プ	150 幅	m	1	0.004	1式
地 中 埋 設 標	コンクリート製	個	1	0.20	1式
	鉄製			0.02	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労	

表 M1-4-5

量水器等					
細目	摘要	単位	材 料	配管工 [人]	諸 経 費
	呼び径・仕様等		量水器等[個]		
量 水 器	13	個	1	0.22	1式
	20			0.24	
	25			0.34	
	32			0.36	
	40			0.38	
	50			0.50	
	65			0.63	
	80			0.68	
	100			0.74	
	125			0.84	
	150			0.90	
ボ ー ル タ ッ プ	15	個	1	0.10	1式
	20			0.12	
	25			0.14	
	32			0.18	
	40			0.22	
	50			0.26	
	65			0.34	
	80			0.38	
	100			0.42	
				125	
定 水 位 調 整 弁 (ホールタップ°及び 電磁弁は含まない。)	25	個	1	0.10	1式
	32			0.12	
	40			0.13	
	50			0.16	
	65			0.28	
	80			0.34	
	100			0.38	
	125			0.44	
	150			0.53	
				200	
電極棒及び電極帯		個	1	0.75	1式
フロート式レベルスイッチ		個	1	1.08	1式
集 中 指 針 装 置	1戸用	個	1	0.09	1式
	10戸用			0.87	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労	

3 排水設備

3-1 一般事項

- (1) 表M1-4-6の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 排水金物・トラップ等の取付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-4-6

排水金物・トラップ等 (1/2)					
細目	摘要	単位	材料	配管工 [人]	諸経費
	呼び径・仕様等		排水金物等[個]		
排水金物 (SNA、SNB、SNC、D) 床上掃除口 (COA)	32	個	1	0.17	1式
	40			0.20	
	50			0.23	
	65			0.26	
	80			0.29	
	100			0.32	
	125			0.35	
150	0.38				
床排水トラップ (T14A、T14B、T3A、T16A、T5A) 床上掃除口 (COB)	40	個	1	0.22	1式
	50			0.26	
	65			0.34	
	80			0.38	
	100			0.42	
	125			0.46	
150	0.52				
床排水トラップ (T3B、T3BL、T5B、T16B、 T16BL)	40	個	1	0.26	1式
	50			0.31	
	65			0.41	
	80			0.46	
	100			0.50	
	125			0.55	
150	0.62				
洗濯機用トラップ	非防水形	個	1	0.26	1式
	防水形			0.33	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労	

(注) 1. 細目の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-6

排水金物・トラップ等 (2/2)

細目	摘要	単位	材料	配管工 [人]	諸経費
	呼び径・仕様等		トラップ等[個]		
浴槽用トラップ	40	個	1	0.26	1式
	50			0.31	
	65			0.41	
	80			0.46	
	100			0.50	
ガソリントラップ	100×50	個	1	0.80	1式
ドラムトラップ (鑄 鉄 製)	40	個	1	0.20	1式
	50			0.23	
	80			0.29	
床下掃除口	40	個	1	0.08	1式
	50			0.09	
	65			0.10	
	80			0.11	
	100			0.13	
	125			0.15	
	150			0.18	
間接排水口	15	個	1	0.04	1式
	20			0.04	
	25			0.06	
	32			0.08	
	40			0.10	
	50			0.12	
	65			0.14	
	80			0.16	
	100			0.18	
	125			0.20	
	150			0.22	
	200			0.24	
	250			0.26	
通気金具 (VA2)	50	個	1	0.16	1式
	80			0.16	
	100			0.16	
満水試験継手	50	個	1	0.22	1式
	75			0.29	
	100			0.36	
	125			0.43	
	150			0.50	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労	

(注) 1. 細目の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

4 柵類

4-1 一般事項

- (1) 表M1-4-7～表M1-4-11の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 柵類に適用する。
- (2) 細目工種

表 M1-4-7

ため柵 (1/4)

細目	摘要			単位	複合単価					材料								雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	諸経費	備考
	柵径 [mm]	記号	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地業 [m³]	コンク リート [m³]	側塊 101 [組]	側塊 102 [組]	側塊 103 [組]	側塊 1号 [個]	側塊 2号 [個]	側塊 3号 [個]	側塊 4号 [個]	ふた [個]					
ため柵(一) (コンクリートふた)	400φ	RA-1	400	組	1.58	1.41	0.17	0.03	0.01	1	-	-	-	-	-	-	1式 (材料費× 0.05)	0.20	0.14	1式 1.側塊は下記による。 ・101-ふた付 (400φ×630L) ・102-ふた付 (400φ×730L) ・103-ふた付 (400φ×830L) ・1号(500φ×200L上部) ・2号(500φ×650L) ・3号(500φ×100L) ・4号(500φ×200L)		
		RA-2	500		1.79	1.60	0.19	0.03	0.01	-	1	-	-	-	-	-		0.22	0.16			
		RA-3	600		2.01	1.80	0.21	0.03	0.01	-	-	1	-	-	-	-		0.24	0.18			
	500φ	RB	650		2.38	2.04	0.34	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	-		1	0.45		0.19	
			750		2.63	2.26	0.37	0.05	0.01	-	-	-	1	1	1	-		1	0.48		0.20	
			850		2.89	2.48	0.41	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	1		1	0.51		0.22	
			950		3.14	2.70	0.44	0.05	0.01	-	-	-	1	1	1	1		1	0.54		0.23	
			1,050		3.39	2.91	0.48	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	2		1	0.57		0.25	
			1,150		3.64	3.13	0.51	0.05	0.01	-	-	-	1	1	1	2		1	0.60		0.26	
			1,250		6.51	5.97	0.54	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	3		1	0.63		0.28	
ため柵(一) (防臭ふた)	400φ	RA-1	400	組	1.58	1.41	0.17	0.03	0.01	1	-	-	-	-	-	MHB-400 1	1式 (材料費× 0.05)	0.60	0.24	1式 1.側塊は下記による。 ・101(400φ×630L) ・102(400φ×730L) ・103(400φ×830L) ・1号(500φ×200L上部) ・2号(500φ×650L) ・3号(500φ×100L) ・4号(500φ×200L)		
		RA-2	500		1.79	1.60	0.19	0.03	0.01	-	1	-	-	-	-	MHB-400 1		0.62	0.26			
		RA-3	600		2.01	1.80	0.21	0.03	0.01	-	-	1	-	-	-	MHB-400 1		0.64	0.28			
	500φ	RB	650		2.38	2.04	0.34	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	-		MHB-500 1	0.89		0.32	
			750		2.63	2.26	0.37	0.05	0.01	-	-	-	1	1	1	-		MHB-500 1	0.92		0.33	
			850		2.89	2.48	0.41	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	1		MHB-500 1	0.95		0.35	
			950		3.14	2.70	0.44	0.05	0.01	-	-	-	1	1	1	1		MHB-500 1	0.98		0.36	
			1,050		3.39	2.91	0.48	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	2		MHB-500 1	1.01		0.38	
			1,150		3.64	3.13	0.51	0.05	0.01	-	-	-	1	1	1	2		MHB-500 1	1.04		0.39	
			1,250		6.51	5.97	0.54	0.05	0.01	-	-	-	1	1	-	3		MHB-500 1	1.07		0.41	
率を乗ずる歩掛りの区分					-					労以外								労				

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-7

ため柵 (2/4)

細目	摘要		単位	複 合 単 価								材 料					雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	諸経費	備 考		
	柵径 又は 記号 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コン クリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10、 D13 [kg]	足 掛 け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]							防臭ふた (グレーチング) [個]	
ため柵(二)	RC-1	300	1.71	1.45	0.26	0.06	0.03	0.11	1.80	11.5	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)	0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—	1式 × 0.05)	1式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. グレーチング使用の場 合は()内数値とする。 3. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。			
		350	1.83	1.56	0.27	0.06	0.03	0.12	1.98	11.8	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)	0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—						
		400	1.95	1.66	0.29	0.06	0.03	0.13	2.16	12.1	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)	0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—						
		450	2.07	1.77	0.30	0.06	0.03	0.14	2.34	12.5	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)	0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—						
	RC-2	500	2.53	2.09	0.44	0.07	0.04	0.19	3.12	15.7	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)	0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—						
		550	2.67	2.21	0.46	0.07	0.04	0.20	3.34	16.0	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)	0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—						
		600	2.80	2.32	0.48	0.07	0.04	0.22	3.56	16.4	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)	0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—						
	RC-3	700	3.83	2.98	0.85	0.11	0.06	0.38	5.24	25.1	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—						
		800	4.16	3.24	0.92	0.11	0.06	0.41	5.82	26.0	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—						
		900	4.50	3.50	1.00	0.11	0.06	0.45	6.39	29.0	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—						
	率を乗ずる歩掛りの区分			—								労以外					労					—		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-7

ため柵 (3/4)

細目	摘要		単 位	複 合 単 価										材 料					雑 材 料	特 殊 作 業 員 [人]	普 通 作 業 員 [人]	揚 重 機 4.9t [日]	諸 経 費	備 考
	柵径 又は 記号 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地業 [m³]	捨コン クリート [m³]	コン クリート [m³]	型枠 [m²]	鉄筋 D10、 D13 [kg]	足 掛 け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]	防臭ふた (グレーチング) [個]							
ため柵(二)	600× 600 RC-3	1,000	4.84	3.77	1.07	0.11	0.06	0.48	6.97	29.9	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—	1 式 材 料 費 × 0.05 (1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. グレーチング使用の場 合は()内数値とする。 3. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。					
		1,100	8.09	6.95	1.14	0.11	0.06	0.52	7.55	32.9	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—						
		1,200	8.84	7.63	1.21	0.11	0.06	0.55	8.12	35.8	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—						
	900φ RC-4	1,300	13.62	11.72	1.90	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	MHA-600 1	1.15 0.80	0.55 0.31	— 0.1						
		1,400	14.69	12.72	1.97	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	1	MHA-600 1	1.54 1.13	0.78 0.47	— 0.2						
		1,500	15.79	13.71	2.08	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	1	MHA-600 1	1.54 1.13	0.78 0.47	— 0.2						
		1,600	16.93	14.74	2.19	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	1	MHA-600 1	1.54 1.13	0.78 0.47	— 0.2						
		1,700	18.11	15.86	2.25	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	—	MHA-600 1	1.75 1.13	0.91 0.47	— 0.2						
		1,800	19.33	16.96	2.37	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	—	MHA-600 1	1.75 1.13	0.91 0.47	— 0.2						
		1,900	20.59	18.11	2.48	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	MHA-600 1	1.75 1.13	0.91 0.47	— 0.2						
		2,000	21.89	19.34	2.55	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	1	MHA-600 1	2.14 1.46	1.14 0.63	— 0.3						
		2,100	23.22	20.56	2.66	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	1	MHA-600 1	2.14 1.46	1.14 0.63	— 0.3						
		2,200	24.60	21.83	2.77	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	1	MHA-600 1	2.14 1.46	1.14 0.63	— 0.3						
		率を乗ずる歩掛りの区分			—										労以外					労		労以外		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-8

インバート樹 (1/4)

細目	摘要			単位	複 合 単 価					材 料							雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	諸経費	備 考
	樹径 [mm]	記号	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地業 [m³]	インバート モルタル [m³]	側塊 101 [組]	側塊 102 [組]	側塊 103 [組]	側塊 1号 [個]	側塊 2号 [個]	側塊 3号 [個]	側塊 4号 [個]					
インバート 樹(一) (コンクリート ふた)	400φ	SA-1	400	組	1.25	1.14	0.11	0.03	0.02	1	-	-	-	-	-	-	1式 (材料費× 0.05)	0.38	0.12	1.側塊は下記による。 ・101-ふた付 (400φ×480L) ・102-ふた付 (400φ×580L) ・103-ふた付 (400φ×680L) ・1号(500φ×200L上部) ・2号(500φ×650L) ・3号(500φ×100L) ・4号(500φ×200L)	
		SA-2	500		1.47	1.34	0.13	0.03	0.02	-	1	-	-	-	-	-		0.39	0.13		
		SA-3	600		1.69	1.54	0.15	0.03	0.02	-	-	1	-	-	-	-		0.41	0.15		
	500φ	SB	650		2.08	1.83	0.25	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	-		1	0.65		0.19
			750		2.33	2.06	0.27	0.05	0.05	-	-	-	1	1	1	-		1	0.68		0.20
			850		2.58	2.28	0.30	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	1		1	0.71		0.22
			950		2.84	2.51	0.33	0.05	0.05	-	-	-	1	1	1	1		1	0.74		0.23
			1,050		3.09	2.74	0.35	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	2		1	0.77		0.25
			1,150		3.34	2.96	0.38	0.05	0.05	-	-	-	1	1	1	2		1	0.80		0.26
			1,250		3.59	3.18	0.41	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	3		1	0.83		0.28
インバート 樹(一) (防臭ふた)	400φ	SA-1	400	組	1.25	1.14	0.11	0.03	0.02	1	-	-	-	-	-	MHB-400 1	1式 (材料費× 0.05)	0.78	0.22	1.側塊は下記による。 ・101(400φ×480L) ・102(400φ×580L) ・103(400φ×680L) ・1号(500φ×200L上部) ・2号(500φ×650L) ・3号(500φ×100L) ・4号(500φ×200L)	
		SA-2	500		1.47	1.34	0.13	0.03	0.02	-	1	-	-	-	-	MHB-400 1		0.79	0.23		
		SA-3	600		1.69	1.54	0.15	0.03	0.02	-	-	1	-	-	-	MHB-400 1		0.81	0.25		
	500φ	SB	650		2.08	1.83	0.25	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	-		MHB-500 1	1.09		0.32
			750		2.33	2.06	0.27	0.05	0.05	-	-	-	1	1	1	-		MHB-500 1	1.12		0.33
			850		2.58	2.28	0.30	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	1		MHB-500 1	1.15		0.35
			950		2.84	2.51	0.33	0.05	0.05	-	-	-	1	1	1	1		MHB-500 1	1.18		0.36
			1,050		3.09	2.74	0.35	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	2		MHB-500 1	1.21		0.38
			1,150		3.34	2.96	0.38	0.05	0.05	-	-	-	1	1	1	2		MHB-500 1	1.24		0.39
			1,250		3.59	3.18	0.41	0.05	0.05	-	-	-	1	1	-	3		MHB-500 1	1.27		0.41
率を乗ずる歩掛りの区分					-					労以外							労				

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-8

インバート樹 (2/4)

細目	摘要		単位	複 合 単 価											材 料				雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	諸経費	備 考	
	樹径 又は 記号 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コン クリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10、 D13 [kg]	足掛 け [個]	インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300 L [組]							側塊 600 L [組]
インバート樹 (11)	SC-1	350 × 350	300	1.47	1.24	0.23	0.06	0.03	0.09	1.48	9.4	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—	1式 (材料費×0.05) 1式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラックレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。
		350 × 350	350	1.59	1.35	0.24	0.06	0.03	0.10	1.66	11.1	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—		
		400	400	1.71	1.45	0.26	0.06	0.03	0.11	1.80	11.5	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—		
		450	450	1.83	1.56	0.27	0.06	0.03	0.12	1.98	11.8	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—		
	SC-2	450 × 450	500	2.26	1.87	0.39	0.07	0.04	0.17	2.73	13.4	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	0.61	0.11	—		
		550	550	2.40	1.99	0.41	0.07	0.04	0.18	2.90	15.4	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	0.61	0.11	—		
		600	600	2.53	2.09	0.44	0.07	0.04	0.19	3.12	15.7	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	0.61	0.11	—		
		700	700	3.49	2.71	0.78	0.11	0.06	0.34	4.67	22.2	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—		
	SC-3	600 × 600	800	3.83	2.98	0.85	0.11	0.06	0.38	5.24	25.1	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—		
		900	900	4.16	3.24	0.92	0.11	0.06	0.41	5.82	26.0	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—		
		1,000	1,000	4.50	3.50	1.00	0.11	0.06	0.45	6.39	29.0	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—		
		1,100	1,100	4.84	3.77	1.07	0.11	0.06	0.48	6.97	29.9	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—		
	1,200	1,200	8.09	6.95	1.14	0.11	0.06	0.52	7.55	32.9	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—			
率を乗ずる歩掛りの区分				—											労以外				労		—				

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-8

インバート樹 (3/4)

細目	摘要		単位	複 合 単 価											材 料						雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	諸経費	備 考
	樹径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コン クリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10、 D13 [kg]	足掛 け [個]	インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300 L [組]	側塊 600 L [組]	防臭ふた [個]						
インバート樹 (一)	900φ SC-4	1,300	12.59	10.80	1.79	0.29	0.12	0.54	5.51	23.4	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	-	MHA-600 1	1.55	0.55	-	1式 (材料費 ×0.05)	1式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラックレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。	
		1,400	13.62	11.76	1.86	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	1	-	MHA-600 1	1.74	0.78	-				
		1,500	14.69	12.72	1.97	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	1	-	MHA-600 1	1.74	0.78	-				
		1,600	15.79	13.71	2.08	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	-	1	-	MHA-600 1	1.74	0.78	-				
		1,700	16.93	14.79	2.14	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	1	MHA-600 1	2.15	0.91	-				
		1,800	18.11	15.86	2.25	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	1	MHA-600 1	2.15	0.91	-				
		1,900	19.33	16.96	2.37	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	1	MHA-600 1	2.15	0.91	-				
		2,000	20.59	18.16	2.43	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	1	1	MHA-600 1	2.55	1.14	-				
		2,100	21.89	19.34	2.55	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	1	1	MHA-600 1	2.55	1.14	-				
		2,200	23.22	20.56	2.66	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	-	1	1	MHA-600 1	2.55	1.14	-				
2,300	24.60	21.88	2.72	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	2	MHA-600 1	2.75	1.27	-						
2,400	26.02	23.19	2.83	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	2	MHA-600 1	2.75	1.27	-						
2,500	27.48	24.54	2.94	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	-	-	2	MHA-600 1	2.75	1.27	-						
率を乗ずる歩掛りの区分			-											労以外						労		労以外				

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

- M125 -

表 M1-4-8

インバート樹 (4/4)

細目	摘要		単位	複 合 単 価										材 料					雑材料	特殊作業員 [人]	普通作業員 [人]	揚重機 4.9t [日]	諸経費	備 考	
	樹径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地業 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コン クリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10、 D13 [kg]	足 掛 け [個]	インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]	側 塊 A [組]	側 塊 B [組]	側 塊 300 L [組]							側 塊 600 L [組]
インバート樹 (二)	1200φ SC-5	2,600	37.95	33.33	4.62	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1	3.65 2.19	1.83 0.79	— 0.4	1式 （材 料 費 × 0.05 ）	1式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。
		2,700	39.84	35.03	4.81	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1	3.65 2.19	1.83 0.79	— 0.4			
		2,800	41.78	36.78	5.00	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1	3.65 2.19	1.83 0.79	— 0.4			
		2,900	43.78	38.76	5.02	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1	4.02 2.19	2.03 0.79	— 0.4			
		3,000	45.82	40.60	5.22	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1	4.02 2.19	2.03 0.79	— 0.4			
		3,100	47.91	42.50	5.41	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1	4.02 2.19	2.03 0.79	— 0.4			
		3,200	50.05	44.56	5.49	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1	4.54 2.52	2.34 0.95	— 0.5			
		3,300	52.24	46.56	5.68	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1	4.54 2.52	2.34 0.95	— 0.5			
		3,400	54.49	48.62	5.87	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1	4.54 2.52	2.34 0.95	— 0.5			
3,500	56.78	50.88	5.90	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	3	MHA-600 1	4.67 2.52	2.54 0.95	— 0.5					
率を乗ずる歩掛りの区分			—										労以外					労		労以外					

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-9

プラスチック樹										
細目	摘 要				単 位	材 料		雑 材 料	配管工[人]	諸経費
	樹径 [mm]	最大排水 管径 [mm]	区分	深 さ [mm]		樹 (塩ビふた付) [組]	立上り管 (RS-VU) 150φ・200φ [m]			
プラスチック樹	150φ	100φ	A	～500	1	0.34	1式 (材料費× 0.1)	0.09	1式	
				501～800		0.64		0.09		
				801～1200		1.04		0.10		
				1201～1500		1.34		0.11		
	150φ	100φ	B※	～500	1	0.34	0.13			
				501～800		0.64	0.13			
				801～1200		1.04	0.14			
				1201～1500		1.34	0.15			
	200φ	100φ	A	～500	1	0.34	0.10			
				501～800		0.64	0.10			
				801～1200		1.04	0.11			
				1201～1500		1.34	0.12			
	200φ	100φ	B	～500	1	0.34	0.14			
				501～800		0.64	0.14			
				801～1200		1.04	0.15			
				1201～1500		1.34	0.16			
	200φ	125φ	A	～500	1	0.32	0.11			
				501～800		0.62	0.11			
				801～1200		1.02	0.12			
				1201～1500		1.32	0.13			
	200φ	125φ	B	～500	1	0.32	0.15			
				501～800		0.62	0.15			
				801～1200		1.02	0.16			
				1201～1500		1.32	0.17			
	200φ	150φ	A	～500	1	0.29	0.12			
				501～800		0.59	0.12			
				801～1200		0.99	0.13			
				1201～1500		1.29	0.14			
200φ	150φ	B	～500	1	0.29	0.16				
			501～800		0.59	0.16				
			801～1200		0.99	0.17				
			1201～1500		1.29	0.18				
率を乗ずる歩掛りの区分						労以外		労		

- (注) 1. インバート樹及びため樹に適用する。
 2. 区分は底部種類を示し、下記区分表による。
 3. 鋳鉄製防護ふたが必要な場合は表M1-4-10により加算する。
 4. 樹設置に伴う土工事は(別途)配管工事に含む。

区分表

区分	底 部 種 類	備 考
A	ST	ストレート、曲り及び枝流入 口を1個持つ合流とする。
	90L、45L	
	90Y、45Y、45YS	
	WLS	
B	UTK、UT、UTL	トラップを有するもの、ド ロップ及び枝流入口を2個 持つ合流とする。
	DR	
	DRY、DRW	

※樹径150φは、UTK、UTのみ

表 M1-4-10

鑄鉄製防護ふた（プラスチック樹用）										
細目	摘 要				単 位	材 料		特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	諸 経 費
	仕 様 等					鑄鉄製防護ふた （台座付） [組]	切込 砕石 [m ³]			
鑄鉄製 防護ふた	標準型	T-8	ふた径200	蝶番ロック式	組	1	0.09	0.016	0.016	1式
	標準型	T-8	ふた径200	蝶番袋穴式						
	標準型	T-14	ふた径200	蝶番ロック式						
	標準型	T-14	ふた径200	蝶番袋穴式						
	標準型	T-25	ふた径200	蝶番ロック式						
	標準型	T-25	ふた径200	蝶番袋穴式						
率を乗ずる歩掛りの区分						労以外		労		

(注) 1. 鑄鉄製防護ふたは200φ以下の樹に使用可能とする。

2. プラスチック樹に附属する塩ビふたを内ふたと読み替えており、プラスチック樹(塩ビふた付)に加算して使用する。

表 M1-4-11

弁樹類															
細目	摘 要		単 位	複 合 単 価							材 料	雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	諸 経 費
	呼び径・ 樹径	深さ [mm]		硬質塩化 ビニル管 (VP) [m]	コンク リート [m ³]	砂利 地業 [m ³]	モル タル [m ³]	型枠 [m ²]	根切 り [m ³]	埋戻 し [m ³]	建設発 生土 処理 [m ³]				
弁 樹	25以下	550	0.60	—	0.02	—	—	0.39	0.29	0.10	B1 1	1式 (材料費× 0.05)	0.36	0.08	1式
		40以下	550	—	0.050	0.02	—	1.22	1.24	1.15	0.09				
	50~80	850	—	0.109	0.03	—	2.05	2.00	1.83	0.17	B1 1				
		700	—	0.137	0.06	—	2.44	2.07	1.81	0.26	MHA-P300 1				
		900	—	0.169	0.06	—	3.08	2.52	2.21	0.31	MHA-P300 1				
	100~200	1,200	—	0.385	0.10	—	5.80	4.11	3.38	0.73	MHA-P450 1				
量 水 器 樹	25~32	450	—	0.116	0.07	0.01	1.92	1.65	1.40	0.25	MB-1 1	1式 (材料費× 0.05)	0.36	0.08	1式
		750	—	0.173	0.07	0.02	3.64	2.39	2.05	0.34	MB-1 1				
	40~65	450	—	0.192	0.12	0.02	2.88	2.19	1.71	0.48	MB-2 1				
		750	—	0.277	0.12	0.03	4.58	3.17	2.50	0.67	MB-2 1				
	80~150	450	—	0.374	0.21	0.04	4.14	3.15	2.21	0.94	MB-3 1				
		750	—	0.521	0.21	0.05	6.60	4.52	3.20	1.32	MB-3 1				
点 検 口 樹	450×450	400	—	0.099	0.08	0.01	1.92	1.59	1.33	0.26	WPM-A450 1	1式 (材料費× 0.05)	0.41	0.11	1式
	800×600	450	—	0.147	0.13	0.02	2.73	2.29	1.77	0.52	MB-2 1				
率を乗ずる歩掛りの区分				—							労以外		労		

5 給湯設備

5-1 一般事項

- (1) 表M1-4-12～表M1-4-14の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. ガス湯沸器類及びタンク類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-4-12

ガス湯沸器類据付け				
細目	摘要	単位	配管工 [人]	諸経費
瞬間湯沸器 (給湯専用壁掛形)	能力 5号	台	0.83	1式
	6号		0.88	
	8号		1.07	
	10号		1.22	
	14号		1.50	
	16号		1.78	
	20号		2.12	
	24号		2.47	
瞬間湯沸器 (給湯専用据置形)	能力 16号	台	1.42	1式
	20号		1.70	
	24号		1.98	
	30号		2.38	
瞬間湯沸器 (追炊付壁掛形)	能力 16号	台	2.11	1式
	20号		2.51	
	24号		2.92	
	30号		3.52	
瞬間湯沸器 (追炊付据置形)	能力 16号	台	1.69	1式
	20号		2.01	
	24号		2.34	
率を乗ずる歩掛りの区分			労	

表 M1-4-13

風呂釜、浴槽等据付け				
細 目	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	諸 経 費
バランス形風呂釜	上り湯シャワー付き	台	1.22	1式
	上り湯シャワーなし		1.07	
浴槽（据置形）	800mm×700mm×640mm	個	0.47	1式
掃除口金物 （排気筒用）		個	0.32	1式
排 気 筒	口径 100φ	m	0.29	1式
	150φ		0.33	
	200φ		0.44	
	250φ		0.50	
	300φ		0.62	
	350φ		0.72	
多翼形トップ （傾斜H形トップ）	口径 100φ	個	0.20	1式
	150φ		0.20	
	200φ		0.22	
	250φ		0.24	
	300φ		0.24	
	350φ		0.26	
率を乗ずる歩掛りの区分			労	

表 M1-4-14

タンク類据付け					
細目	摘要		設備機械工 [人]	諸経費	備考
	記号等				
貯湯タンク	THW TVW	- 5	1.59	1式	本体のみ
	THW TVW	- 8	1.95		
	THW TVW	- 10	2.04		
	THW TVW	- 15	3.36		
	THW TVW	- 20	3.89		
	THW TVW	- 25	4.42		
	THW TVW	- 30	4.96		
	THW TVW	- 35	5.40		
	THW TVW	- 40	5.84		
	THW TVW	- 45	6.19		
	THW TVW	- 50	6.64		
	THW TVW	- 55	7.08		
	THW TVW	- 60	9.29		
給湯用膨張・ 補給水タンク	TWR	- 100	0.43	1式	架台共
	TWR	- 200	0.51		
	TWR	- 300	0.76		
	TWR	- 500	0.94		
	TWR	- 750	1.10		
	TWR	- 1,000	1.33		
給湯用密閉形 隔膜式膨張タンク	タンク容量	100 L 以下	0.35	1式	
		200 L 以下	0.44		
		300 L 以下	0.52		
		500 L 以下	0.69		
		750 L 以下	0.91		
		1,000 L 以下	1.12		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

6 消火設備

6-1 一般事項

- (1) 表M1-4-15～表M1-4-16の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

6-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 消火設備の資機材の取付け及びタンク類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-4-15

屋内消火栓、屋外消火栓、連結送水管等 (1/2)					
細 目	摘 要	単 位	材 料	配管工 [人]	諸 経 費
			消火栓箱 [組]		
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (埋込形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1A、HB-1AT 開閉弁付	組	1	1.40	1式
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (露出形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1B、HB-1BT 開閉弁付	組	1	1.25	1式
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (埋込形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1A、HB-1AT 放水口、開閉弁付	組	1	1.70	1式
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (露出形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1B、HB-1BT 放水口、開閉弁付	組	1	1.55	1式
屋内消火栓箱 (埋込形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2A 開閉弁付	組	1	1.23	1式
屋内消火栓箱 (露出形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2B 開閉弁付	組	1	1.12	1式
屋内消火栓箱 (埋込形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2A 放水口、開閉弁付	組	1	1.54	1式
屋内消火栓箱 (露出形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2B 放水口、開閉弁付	組	1	1.40	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (埋込形)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4A 開閉弁付	組	1	1.40	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (露出形)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4B 開閉弁付	組	1	1.25	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (埋込形放水口付)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4A 放水口、開閉弁付	組	1	1.70	1式
屋内2号消火栓箱(総合形) (露出形放水口付)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4B 放水口、開閉弁付	組	1	1.55	1式
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労	

- (注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。
 2. 消火器箱併設形屋内消火栓箱は、屋内消火栓箱の20%増しとする。

表 M1-4-15

屋内消火栓、屋外消火栓、連結送水管等（2/2）

細目	摘要	単位	材 料	配管工 [人]	諸 経 費
			格納箱等 [組]		
放水用器具格納箱（一）（二） （埋込形）	HB-11A、HB-11AT 放水口、ホース2本付	組	1	1.40	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （露出形）	HB-11B、HB-11BT 放水口、ホース2本付	組	1	1.25	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （埋込形）	HB-11AD、HB-11ATD 放水口、ホース4本付	組	1	1.40	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （露出形）	HB-11BD、HB-11BTD 放水口、ホース4本付	組	1	1.25	1式
放水口格納箱 （埋込形）	HB-12A 放水口付	組	1	1.20	1式
放水口格納箱 （露出形）	HB-12B 放水口付	組	1	1.10	1式
屋外消火栓箱（総合形） 地上式	HB-20 開閉弁、ホース、ノズル付	組	1	1.33	1式
屋外消火栓箱 地上式	HB-21 開閉弁、ホース、ノズル付	組	1	1.20	1式
屋外消火栓ホース格納箱 地上式	ホース、ノズル	組	1	1.10	1式
屋外消火栓開閉弁 地上式	単口形	個	1[個]	0.60	1式
	双口形			0.70	
屋外消火栓開閉弁 地下式	単口形	個	1[個]	0.39	1式
	双口形			0.54	
送水口		個	1[個]	0.75	1式
採水口		個	1[個]	0.75	1式
テスト弁	40 ^A	個	1[個]	0.28	1式
	65 ^A			0.33	
放水口	埋込単口形	個	1[個]	0.30	1式
消火器	粉末A-2	個	1[個]	0.09	1式
消火器 A B C	消火器(3kg、20kg、40kg、50kg)、 標示板	個	1[個]	0.18	1式
消火器 C O ₂	消火器CO ₂ 2.3kg、 ブラケット、標示板	個	1[個]	0.18	1式
消火器保管箱	1本用	個	1[個]	0.56	1式
	2本用			0.73	
	3本用			0.84	
	4本用			1.12	
率を乗ずる歩掛りの区分			労以外	労	

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

表 M1-4-16

タンク類据付け					
細目	摘要		設備機械工 [人]	諸経費	備考
	記号等				
消火用充水タンク	TF - 200		0.51	1式	架台共
	TF - 500		0.94		
	TF - 1,000		1.33		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

7 厨房機器設備

7-1 一般事項

- (1) 表M1-4-17の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

7-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 厨房機器類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表 M1-4-17

厨房機器据付け (1/2)				
細目	摘要	単位	配管工 [人]	諸経費
流し(1槽シンク)	幅 900 mm 以下	台	0.50	1式
	901~1,200 mm		0.50	
	1,201~1,500 mm		0.70	
	1,501 mm 以上		0.90	
流し(2槽シンク)	幅 901~1,200 mm	台	0.60	1式
	1,201~1,500 mm		0.80	
	1,501 mm 以上		1.00	
作業台	幅 600 mm 以下	台	0.35	1式
	601~750 mm		0.35	
	751~900 mm		0.40	
	901~1,200 mm		0.45	
	1,201~1,500 mm		0.50	
戸棚(片面)	幅 1,500 mm 以下	台	0.70	1式
	1,501 mm 以上		1.00	
戸棚(両面)	幅 1,500 mm 以下	台	1.00	1式
	1,501 mm 以上		1.30	
棚(5段式)	幅 1,200 mm 以下	台	0.60	1式
	1,201 mm 以上		0.80	
ガスレンジ	幅 900 mm 以下	台	1.40	1式
	901~1,200 mm		2.00	
	1,201~1,500 mm		2.60	
	1,501 mm 以上		3.20	
ガステーブル	幅 750 mm 以下	台	0.70	1式
	751 mm 以上		0.80	
率を乗ずる歩掛りの区分			労	

表 M1-4-17

厨房機器据付け（2/2）

細 目	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	諸 経 費
揚物器(フライヤ)(1槽)	幅 750 mm 以下	台	1.20	1式
	751 mm 以上		1.60	
揚物器(フライヤ)(2槽)	幅 750 mm 以下	台	1.80	1式
	751mm 以上		2.20	
魚 焼 器 (ガ ス 式)	1 連 形	台	1.30	1式
	2 連 形		1.80	
そば釜(ガス式)	幅 900 mm 以下	台	1.00	1式
	901~1,200 mm		1.50	
	1,201~1,500 mm		2.00	
炊飯器(ガス式)	30 kg 以下	台	2.00	1式
	31 kg 以上		3.00	
洗 米 器	30 kg 以下	台	0.55	1式
	31 kg 以上		0.70	
回転式平釜(ガス式)	50 L 以下	台	0.75	1式
	51 ~ 75 L		1.00	
	76 ~100 L		1.20	
	101 ~135 L		1.40	
	136 ~160 L		1.70	
球根皮むき器	10 kg	台	0.70	1式
	15 kg		0.80	
食器消毒器	幅 750 mm 以下	台	0.70	1式
	751 mm 以上		0.80	
冷 蔵 庫	幅 1,200 mm 以下	台	2.50	1式
	1,201~1,500 mm		3.00	
	1,501~1,800 mm		3.80	
率を乗ずる歩掛りの区分			労	

第2章 改修工事

1. 本章は、建築物等の模様替え及び修繕（以下「改修」という。）に係る機械設備工事の積算に適用する。
2. 本章記載の標準歩掛りは、改修工事特有の細目工種について定める。
3. 本章の定める以外の細目工種については第1章による。ただし、作業効率の低下等を考慮し必要に応じ単価及び価格の割増しができる。

第1節 共通工事

1 配管工事

1-1 一般事項

- (1) 表M2-1-1～表M2-1-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 改修工事における配管工事に適用する。
 - ロ. 改修工事における配管工事は、表M1-1-1～表M1-1-50による標準歩掛りから「はつり補修」を除く。

(2) 細目工種

表 M2-1-1

摘 要		単 位	材 料				配管工 [人]	諸 経 費
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接 合 材 等	支持金物		
表M1-1-1 ┆ 表M1-1-50 による			表M1-1-1 ～ 表M1-1-50 による					

表 M2-1-2

配管分岐（鋼管類）							
細目	摘要	単位	複合単価	市場単価	配管工 [人]	保温工 [人]	諸経費
	呼び径		配管（材工） [m]	保温（材工） [m]			
配管分岐 （鋼管類）	15	か所	1.0	1.5	0.27	0.02	1式
	20				0.30	0.02	
	25				0.32	0.02	
	32				0.36	0.03	
	40				0.41	0.03	
	50				0.48	0.03	
	65				0.72	0.03	
	80				0.85	0.04	
	100				0.99	0.05	
	125				1.16	0.06	
	150				1.52	0.07	
	200				1.69	0.09	
	250				2.08	0.12	
300	2.51	0.15					
率を乗ずる歩掛りの区分			—		労		

- (注) 1. 配管(材工)は標準歩掛りによる複合単価(「はつり補修」を除く)とし、管種及び施工箇所別とする。
 2. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 3. 配管工は切断、既設管取外し及び分岐継手接続の労務歩掛りとする。
 4. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 5. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。

表 M2-1-3

配管分岐（樹脂管類）							
細目	摘要	単位	複合単価	市場単価	配管工 [人]	保温工 [人]	諸経費
	呼び径		配管（材工） [m]	保温（材工） [m]			
配管分岐 （樹脂管類）	16	か所	0.5	1.0	0.09	0.01	1式
	20				0.10	0.01	
	25				0.10	0.02	
	30				0.10	0.02	
	40				0.13	0.02	
	50				0.13	0.02	
	65				0.14	0.02	
	75				0.17	0.02	
	100				0.18	0.03	
	125				0.22	0.04	
	150				0.23	0.04	
率を乗ずる歩掛りの区分			—		労		

- (注) 1. 配管(材工)は標準歩掛りによる複合単価(「はつり補修」を除く)とし、管種及び施工箇所別とする。
 2. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 3. 配管工は切断、既設管取外し及び分岐継手接続の労務歩掛りとする。
 4. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 5. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。

表 M2-1-4

配管切断（鋼管類）						
細目	摘要	単位	市場単価	配管工 [人]	保温工 [人]	諸経費
	呼び径		保温（材工） [m]			
配管切断 （鋼管類）	15	か所	0.3	0.13	0.01	1式
	20			0.13	0.01	
	25			0.13	0.01	
	32			0.13	0.01	
	40			0.14	0.01	
	50			0.14	0.01	
	65		0.5	0.14	0.01	
	80			0.15	0.01	
	100			0.16	0.02	
	125			0.16	0.02	
	150			0.17	0.02	
	200			0.19	0.03	
	250			0.20	0.04	
	300			0.22	0.05	
率を乗ずる歩掛りの区分			—	労		

- (注) 1. 保温（材工）は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 2. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 3. 保温を要しない場合は、表中の保温（材工）及び保温工を適用しない。

表 M2-1-5

配管切断（樹脂管類）						
細目	摘要	単位	市場単価	配管工 [人]	保温工 [人]	諸経費
	呼び径		保温（材工） [m]			
配管切断 （樹脂管類）	16	か所	0.3	0.09	0.01	1式
	20			0.10	0.01	
	25			0.10	0.01	
	30			0.10	0.01	
	40			0.13	0.01	
	50			0.13	0.01	
	65		0.5	0.14	0.01	
	75			0.17	0.01	
	100			0.18	0.02	
	125			0.22	0.02	
	150			0.23	0.02	
率を乗ずる歩掛りの区分			—	労		

- (注) 1. 保温（材工）は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 2. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 3. 保温を要しない場合は、表中の保温（材工）及び保温工を適用しない。

2 機器搬出

2-1 一般事項

- (1) 機器搬出は標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 機器類の搬出に適用する。
 - ロ. 機器搬出費は、機器を設置場所から現場敷地内の仮置場まで運び出すまでの費用であり、単独の機器の質量が100kg以上の機器搬出について適用する。
 - ハ. 機器搬出の歩掛りは、第1章第1節5機器搬入による。

3 はつり工事

3-1 一般事項

- (1) 表M2-1-6～表M2-1-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. はつり工事に適用する。
 - ロ. 本項目のはつり工事は、特記のある場合に適用する。
 - ハ. 本項目のはつり工事は、鉄筋切断、搬出に要する費用及び補修費を含むものとする。

(2) 細目工種

表 M2-1-6

手はつり（配管貫通口）											
摘 要		単位	はつり工 [人]	諸経費	備考	摘 要		単位	はつり工 [人]	諸経費	備考
コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ					コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ				
75mm	120～150mm	か所	0.18	1式		300mm	120～150mm	か所	0.35	1式	
	200mm程度		0.22				200mm程度		0.43		
	300mm程度		0.47				300mm程度		0.85		
	400mm程度		0.58				400mm程度		1.17		
100mm	120～150mm	か所	0.20	1式		350mm	120～150mm	か所	0.42	1式	
	200mm程度		0.25				200mm程度		0.48		
	300mm程度		0.53				300mm程度		0.99		
	400mm程度		0.67				400mm程度		1.34		
125mm	120～150mm	か所	0.22	1式		400mm	120～150mm	か所	0.48	1式	
	200mm程度		0.28				200mm程度		0.55		
	300mm程度		0.56				300mm程度		1.08		
	400mm程度		0.73				400mm程度		1.56		
150mm	120～150mm	か所	0.23	1式		450mm	120～150mm	か所	0.55	1式	
	200mm程度		0.30				200mm程度		0.63		
	300mm程度		0.59				300mm程度		1.25		
	400mm程度		0.77				400mm程度		1.77		
200mm	120～150mm	か所	0.26	1式		500mm	120～150mm	か所	0.64	1式	
	200mm程度		0.34				200mm程度		0.72		
	300mm程度		0.67				300mm程度		1.41		
	400mm程度		0.88				400mm程度		2.04		
250mm	120～150mm	か所	0.31	1式							
	200mm程度		0.39								
	300mm程度		0.75								
	400mm程度		1.01								
率を乗ずる歩掛りの区分			労			率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
 2. 人力によらないコンクリート等の撤去工事は「第2編 建築工事 第2章 改修工事 第2節 撤去」による。

表 M2-1-7

手はつり（ダクト貫通口）											
摘 要		単位	はつり工 [人]	諸経費	備考	摘 要		単位	はつり工 [人]	諸経費	備考
貫通面積	コンクリート厚さ					貫通面積	コンクリート厚さ				
0.1㎡	120～150mm	か所	0.43	1式		0.6㎡	120～150mm	か所	1.08	1式	
	200mm程度		0.51				200mm程度		1.21		
	300mm程度		0.99				300mm程度		2.39		
	400mm程度		1.43				400mm程度		3.34		
0.2㎡	120～150mm	か所	0.62	1式		0.7㎡	120～150mm	か所	1.12	1式	
	200mm程度		0.73				200mm程度		1.28		
	300mm程度		1.42				300mm程度		2.51		
	400mm程度		1.98				400mm程度		3.52		
0.3㎡	120～150mm	か所	0.83	1式		0.8㎡	120～150mm	か所	1.16	1式	
	200mm程度		0.98				200mm程度		1.33		
	300mm程度		1.93				300mm程度		2.61		
	400mm程度		2.68				400mm程度		3.66		
0.4㎡	120～150mm	か所	0.94	1式		0.9㎡	120～150mm	か所	1.21	1式	
	200mm程度		1.08				200mm程度		1.40		
	300mm程度		2.12				300mm程度		2.72		
	400mm程度		2.98				400mm程度		3.85		
0.5㎡	120～150mm	か所	1.05	1式							
	200mm程度		1.17								
	300mm程度		2.30								
	400mm程度		3.21								
率を乗ずる歩掛りの区分			労			率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
 2. 人力によらないコンクリート等の撤去工事は「第2編 建築工事 第2章 改修工事 第2節 撤去」による。

表 M2-1-8

手はつり（溝はつり、面はつり）					
摘 要		単位	はつり工[人]	諸経費	備 考
溝 はつりの 幅 × 深					
30×30mm		m	0.08	1式	
50×50mm			0.16		
75×75mm			0.25		
100×100mm			0.32		
面はつり(30mm程度)		㎡	0.42		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

(注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。

表 M2-1-9

機械はつり（ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口）（1/2）											
摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	諸経費	備 考	摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	諸経費	備 考
コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ					コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ				
25mm	100～150mm	か所	0.20	1式		75mm	100～150mm	か所	0.28	1式	
	200mm程度		0.27				200mm程度		0.38		
	250mm程度		0.35				250mm程度		0.47		
	300mm程度		0.41				300mm程度		0.57		
	350mm程度		0.48				350mm程度		0.67		
	400mm程度		0.55				400mm程度		0.76		
	450mm程度		0.62				450mm程度		0.86		
	500mm程度		0.69				500mm程度		0.96		
28mm	100～150mm	か所	0.21	1式		88mm	100～150mm	か所	0.29	1式	
	200mm程度		0.28				200mm程度		0.39		
	250mm程度		0.36				250mm程度		0.49		
	300mm程度		0.44				300mm程度		0.59		
	350mm程度		0.51				350mm程度		0.70		
	400mm程度		0.58				400mm程度		0.80		
	450mm程度		0.65				450mm程度		0.90		
	500mm程度		0.72				500mm程度		0.99		
32mm	100～150mm	か所	0.21	1式		100mm	100～150mm	か所	0.32	1式	
	200mm程度		0.29				200mm程度		0.42		
	250mm程度		0.36				250mm程度		0.53		
	300mm程度		0.44				300mm程度		0.63		
	350mm程度		0.51				350mm程度		0.74		
	400mm程度		0.58				400mm程度		0.84		
	450mm程度		0.65				450mm程度		0.95		
	500mm程度		0.72				500mm程度		1.06		
38mm	100～150mm	か所	0.21	1式		125mm	100～150mm	か所	0.37	1式	
	200mm程度		0.29				200mm程度		0.49		
	250mm程度		0.36				250mm程度		0.62		
	300mm程度		0.44				300mm程度		0.74		
	350mm程度		0.51				350mm程度		0.86		
	400mm程度		0.58				400mm程度		0.99		
	450mm程度		0.65				450mm程度		1.11		
	500mm程度		0.72				500mm程度		1.24		
50mm	100～150mm	か所	0.24	1式		150mm	100～150mm	か所	0.45	1式	
	200mm程度		0.32				200mm程度		0.60		
	250mm程度		0.40				250mm程度		0.75		
	300mm程度		0.48				300mm程度		0.90		
	350mm程度		0.56				350mm程度		1.05		
	400mm程度		0.64				400mm程度		1.20		
	450mm程度		0.72				450mm程度		1.35		
	500mm程度		0.80				500mm程度		1.51		
63mm	100～150mm	か所	0.24	1式		175mm	100～150mm	か所	0.55	1式	
	200mm程度		0.32				200mm程度		0.73		
	250mm程度		0.40				250mm程度		0.92		
	300mm程度		0.48				300mm程度		1.11		
	350mm程度		0.56				350mm程度		1.29		
	400mm程度		0.64				400mm程度		1.48		
	450mm程度		0.72				450mm程度		1.66		
	500mm程度		0.81				500mm程度		1.85		
率を乗ずる歩掛りの区分			労			率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M2-1-9

機械はつり（ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口）（2/2）											
摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	諸経費	備 考	摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	諸経費	備 考
コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ					コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ				
200mm	100～150mm	か所	0.63	1式		350mm	100～150mm	か所	1.32	1式	
	200mm程度		0.94				200mm程度		1.99		
	250mm程度		1.10				250mm程度		2.32		
	300mm程度		1.26				300mm程度		2.65		
	350mm程度		1.42				350mm程度		2.99		
	400mm程度		1.58				400mm程度		3.32		
	450mm程度		1.74				450mm程度		3.65		
	500mm程度		1.91				500mm程度		3.98		
225mm	100～150mm	か所	0.76	1式		400mm	100～150mm	か所	1.75	1式	
	200mm程度		1.14				200mm程度		2.62		
	250mm程度		1.33				250mm程度		3.06		
	300mm程度		1.52				300mm程度		3.50		
	350mm程度		1.71				350mm程度		3.94		
	400mm程度		1.90				400mm程度		4.37		
	450mm程度		2.09				450mm程度		4.81		
	500mm程度		2.28				500mm程度		5.25		
250mm	100～150mm	か所	0.95	1式		450mm	100～150mm	か所	1.97	1式	
	200mm程度		1.43				200mm程度		2.96		
	250mm程度		1.67				250mm程度		3.45		
	300mm程度		1.91				300mm程度		3.95		
	350mm程度		2.15				350mm程度		4.44		
	400mm程度		2.39				400mm程度		4.94		
	450mm程度		2.63				450mm程度		5.43		
	500mm程度		2.87				500mm程度		5.93		
300mm	100～150mm	か所	1.08	1式		500mm	100～150mm	か所	2.20	1式	
	200mm程度		1.62				200mm程度		3.30		
	250mm程度		1.89				250mm程度		3.85		
	300mm程度		2.16				300mm程度		4.40		
	350mm程度		2.43				350mm程度		4.95		
	400mm程度		2.70				400mm程度		5.50		
	450mm程度		2.97				450mm程度		6.05		
	500mm程度		3.24				500mm程度		6.60		
率を乗ずる歩掛りの区分			労			率を乗ずる歩掛りの区分			労		

第2節 空気調和設備工事

1 ダクト設備

1-1 一般事項

- (1) 表M2-2-1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. ダクトの端部閉塞に適用する。

- (2) 細目工種

表 M2-2-1

ダクト端部閉塞					
細目	単位	材 料	雑 材 料	ダクト工 (鋼板鋼材 加工取付) [人]	諸経費
		亜鉛鉄板 板厚 1.0mm [m ²]	鋼材・雑材料		
ダクト端部閉塞	m ²	1.6	1式 (材料費× 0.3)	1.0	1式
率を乗ずる歩掛りの区分		労以外		労	

第3節 給排水衛生設備工事

1 樹類

1-1 一般事項

- (1) 表M2-3-1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 樹のインバート改修に適用する。

- (2) 細目工種

表 M2-3-1

インバート改修							
摘要	単位	複 合 単 価			普通作業員 [人]	はつり工 [人]	諸経費
樹 径		インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]			
600角以下	か所	0.01	0.12	0.01	0.05	0.05	1式
900φ		0.05	0.24	0.03	0.05	0.20	
1200φ		0.10	0.33	0.05	0.10	0.39	
率を乗ずる歩掛りの区分		—			労		

第4節 撤去工事

1 撤去

1-1 一般事項

- (1) 表M2-4-1～表M2-4-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
 - イ. 配管、ダクト、保温及び機器の撤去到適用する。
 - ロ. 資機材撤去は、新設歩掛りを補正した労務歩掛りによるほか、撤去歩掛りによる。
 - ハ. 資機材の施工状況等により、新設歩掛りに対する補正率を増減することができる。

(2) 細目工種

表 M2-4-1

撤去				
種 別	使用区分	労務歩掛り[人]	諸経費	備 考
配管類	撤去(撤去後 再使用しない)	新設歩掛り ×0.3	1式	(1) 配管類の労務歩掛りは「は つり補修」を除く。 (2) 機器の場外搬出は別途計上 する。 (3) ボイラー、冷凍機、冷却塔、 タンク、空調機、送風機、ポン プ等のうち、100kg 以上の 機器を重量機器として扱い、 100kg 未満のものを軽量機器 として扱う。
配管附属品類		×0.3		
ダクト・同附属品類		×0.3		
保温		×0.3		
水栓、排水金具等		×0.3		
軽量機器		×0.3		
重量機器		×0.4		
配管類	取外し(撤去 後再使用する)	新設歩掛り ×0.4		
配管附属品類		×0.4		
ダクト・同附属品類		×0.4		
保温		×0.4		
水栓、排水金具等		×0.4		
軽量機器		×0.4		
重量機器		×0.7		
率を乗ずる歩掛りの区分		労		

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（1/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼 び 径					
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.012	0.006	1式	
					20		0.013	0.007		
					25		0.013	0.007		
					32		0.013	0.008		
					40		0.014	0.008		
					50		0.015	0.009		
					65		0.017	0.010		
					80		0.019	0.011		
				25	100		0.025	0.014		
					125		0.031	0.015		
					150		0.036	0.017		
					200		0.050	0.021		
					250		0.060	0.025		
					300		0.070	0.029		
					アルミガラス クロス		機械室、書庫、 倉庫	20		
	20	0.023	—							
	25	0.025	—							
	32	0.026	—							
	40	0.029	—							
	50	0.031	—							
	65	0.034	—							
	80	0.037	—							
	25	100	0.048	—						
		125	0.056	—						
		150	0.064	—						
		200	0.084	—						
		250	0.110	—						
		300	0.139	—						
		アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20		15		m	0.019	
	20				0.020	—				
25	0.022				—					
32	0.023				—					
40	0.025				—					
50	0.027				—					
65	0.029				—					
80	0.032				—					
25	100			0.043	—					
	125			0.050	—					
	150			0.057	—					
	200			0.074	—					
	250			0.097	—					
	300			0.125	—					
	率を乗ずる歩掛りの区分								労	

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（2/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼 び 径					
給水管、排水管	アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.012	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.013	—			
				25		0.013	—			
				32		0.013	—			
				40		0.014	—			
				50		0.015	—			
			25	65	0.017	—				
				80	0.019	—				
				100	0.025	—				
				125	0.031	—				
				150	0.036	—				
				200	0.050	—				
				250	0.060	—				
				300	0.070	—				
				ポリスチレンフォーム	着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	20			15
	20	0.024	—							
	25	0.027	—							
	32	0.029	—							
	40	0.031	—							
	50	0.034	—							
	25	65	0.037				—			
		80	0.041				—			
		100	0.053				—			
		125	0.062				—			
		150	0.071				—			
		200	0.092				—			
		250	0.122				—			
		300	0.157				—			
		カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出					20		15
	20			0.017	0.022					
25	0.019			0.023						
32	0.020			0.026						
40	0.022			0.027						
50	0.024			0.030						
25	65			0.026	0.033					
	80			0.029	0.036					
	100			0.038	0.045					
	125			0.045	0.051					
	150			0.051	0.057					
	200			0.065	0.070					
	250			0.087	0.083					
	300			0.111	0.095					
	率を乗ずる歩掛りの区分							労		

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（3/8）

区分		摘要			単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備考
保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	20	15	0.017	0.028	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20	0.017	0.030		
					25	0.019	0.032		
					32	0.020	0.035		
					40	0.022	0.036		
					50	0.024	0.041		
					65	0.026	0.045		
				25	80	0.029	0.050		
					100	0.038	0.061		
					125	0.045	0.069		
					150	0.051	0.077		
					200	0.065	0.096		
					250	0.087	0.113		
					300	0.111	0.130		
					率を乗ずる歩掛りの区分				

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（4/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考	
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼 び 径						
冷水、冷温水管（膨張管を含む）	ポリスチレンフォーム	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	30	15	m	0.022	0.008	1式	取外し(撤去後再 使用する)の場合 は、歩掛りに1.3を 乗じた値とする。	
					20		0.023	0.008			
					25		0.024	0.009			
				40	32		0.029	0.011			
					40		0.032	0.011			
					50		0.035	0.012			
					65		0.039	0.013			
					80		0.043	0.014			
					100		0.053	0.016			
					125		0.063	0.018			
					150		0.073	0.020			
					200		0.084	0.023			
				50	250		0.114	0.028			
					300		0.132	0.032			
					30		15	m			0.034
				30	20		0.035				—
					25		0.037				—
					40		32				0.045
	40	0.049	—								
	50	0.053	—								
	65	0.058	—								
	80	0.063	—								
	100	0.079	—								
	125	0.092	—								
	150	0.105	—								
	200	0.134	—								
	50	250	0.168	—							
		300	0.202	—							
		アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	30	15	m	0.025		—		1式
	20				0.027		—				
	25				0.029		—				
	40			32	0.034		—				
				40	0.037		—				
				50	0.041		—				
				65	0.044		—				
				80	0.048		—				
100				0.061	—						
125				0.071	—						
150				0.081	—						
200				0.104	—						
50	250			0.132	—						
	300			0.161	—						
	率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（5/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考	
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼 び 径						
冷水、冷温水管（膨張管を含む）	ポリスチレンフォーム	着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	30	15	m	0.030	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
					20		0.031	—			
					25		0.032	—			
				40	32		0.040	—			
					40		0.043	—			
					50		0.047	—			
					65		0.053	—			
					80		0.058	—			
					100		0.071	—			
					125		0.086	—			
					150		0.098	—			
					200		0.115	—			
				50	250		0.155	—			
					300		0.179	—			
					30		15	m			0.022
				20			0.023				0.027
				25			0.024				0.029
				40			32				0.029
	40	0.032	0.036								
	50	0.035	0.039								
	65	0.039	0.043								
	80	0.043	0.046								
	100	0.053	0.052								
	125	0.063	0.059								
		150	0.073	0.065							
		200	0.084	0.077							
	50	250	0.114	0.094							
		300	0.132	0.107							
		ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	30	15	m	0.022	0.035			
	20				0.023		0.036				
	25				0.024		0.039				
	40			32	0.029		0.048				
				40	0.032		0.050				
				50	0.035		0.053				
				65	0.039		0.059				
				80	0.043		0.062				
100				0.053	0.071						
125				0.063	0.080						
150				0.073	0.088						
200				0.084	0.105						
50	250			0.114	0.128						
	300			0.132	0.145						
	率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（6/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考			
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径								
ポリスチレンフォーム ブライン管	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	40	15	m	0.023	0.008	1式					
				20		0.024	0.008						
				25		0.025	0.009						
			50	32		0.031	0.011						
				40		0.033	0.011						
				50		0.036	0.012						
				65		0.041	0.014						
			65	80		0.044	0.014						
				100		0.054	0.016						
				125		0.065	0.018						
				150		0.075	0.020						
				200		0.086	0.024						
				250		0.116	0.029						
			アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫		40	15			m	0.035	—	1式
							20				0.036	—	
	25	0.038			—								
	50	32			0.046	—							
		40			0.050	—							
		50			0.055	—							
		65			0.059	—							
	65	80			0.064	—							
		100			0.080	—							
		125			0.093	—							
		150			0.106	—							
		200			0.136	—							
		250			0.170	—							
	アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中			40	15	m	0.026			—	1式	
						20		0.028			—		
			25	0.030		—							
			50	32	0.035	—							
40				0.038	—								
50				0.042	—								
65				0.045	—								
65			80	0.049	—								
			100	0.062	—								
			125	0.073	—								
			150	0.083	—								
			200	0.105	—								
			250	0.134	—								
率を乗ずる歩掛りの区分						労							

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（7/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼 び 径					
ポリスチレンフォーム ブライン管	着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	40	15	m	0.031	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.032	—			
				25		0.033	—			
			50	32	0.041	—				
				40	0.044	—				
				50	0.048	—				
				65	0.054	—				
				80	0.059	—				
				100	0.073	—				
			65	125	0.087	—				
				150	0.099	—				
				200	0.116	—				
				250	0.156	—				
				300	0.181	—				
				カラー亜鉛鉄板 又は 熔融アルミニウム-亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	40	15			m
	20	0.024	0.028							
	25	0.025	0.030							
	50	32	0.031			0.037				
		40	0.033			0.038				
		50	0.036			0.041				
		65	0.041			0.045				
		80	0.044			0.048				
		100	0.054			0.054				
	65	125	0.065			0.061				
		150	0.075			0.067				
		200	0.086			0.079				
		250	0.116			0.096				
		300	0.134			0.109				
		ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出			40	15	m		0.023
	20			0.024	0.038					
	25			0.025	0.040					
	50			32	0.031	0.050				
				40	0.033	0.051				
				50	0.036	0.055				
				65	0.041	0.060				
				80	0.044	0.064				
100				0.054	0.073					
65	125			0.065	0.082					
	150			0.075	0.090					
	200			0.086	0.107					
	250			0.116	0.130					
	300			0.134	0.147					
	率を乗ずる歩掛りの区分						労			

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（8/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考	
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径						
冷水管 （冷水温度2～4℃）	ポリスチレンフォーム	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	30	15	m	0.034	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
					20		0.035	—			
				40	25		0.038	—			
					32		0.045	—			
					40		0.049	—			
					50		0.053	—			
					65		0.058	—			
					80		0.063	—			
					100		0.079	—			
				50	125		0.093	—			
					150		0.106	—			
					200		0.136	—			
					250		0.168	—			
							300	0.202			—
				率を乗ずる歩掛りの区分							労

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（1/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 （一般居室、廊下）	20	15	m	0.012	0.006	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.013	0.007			
				25		0.013	0.007			
				32		0.014	0.008			
				40		0.014	0.008			
				50		0.016	0.009			
				65		0.017	0.010			
			80	0.019	0.011					
			25	100	0.026	0.014				
				125	0.032	0.016				
				150	0.037	0.017				
			40	200	0.056	0.023				
				250	0.066	0.028				
				300	0.077	0.031				
				アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	20	15			m
	20	0.023					—			
	25	0.026	—							
	32	0.026	—							
	40	0.029	—							
	50	0.031	—							
	65	0.034	—							
	80	0.037	—							
	25	100	0.049	—						
		125	0.058	—						
		150	0.066	—						
		200	0.095	—						
	40	250	0.116	—						
		300	0.141	—						
		アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.016	—		
	20				0.017		—			
	25				0.018		—			
	32				0.020		—			
	40				0.021		—			
50	0.023				—					
65	0.025			—						
80	0.027			—						
25	100			0.037	—					
	125			0.043	—					
	150			0.049	—					
40	200			0.069	—					
	250	0.087	—							
	300	0.108	—							
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（2/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考			
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径								
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.016	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。				
				20		0.017	—						
				25		0.018	—						
				32		0.020	—						
				40		0.021	—						
				50		0.023	—						
			25	65	0.025	—							
				80	0.027	—							
				100	0.037	—							
				125	0.043	—							
				150	0.049	—							
				200	0.069	—							
			40	250	0.087	—							
				300	0.108	—							
				アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15			m	0.012	—	1式
							20				0.013	—	
							25				0.013	—	
							32				0.014	—	
	40	0.014	—										
	50	0.016	—										
	25	65	0.017			—							
		80	0.019			—							
		100	0.026			—							
		125	0.032			—							
		150	0.037			—							
		200	0.056			—							
	40	250	0.066			—							
		300	0.077			—							
		着色アルミガラスクロス	暗渠内(ピット内を含む。)			20	15	m		0.019	—	1式	
							20			0.020	—		
							25			0.022	—		
							32			0.023	—		
	40			0.026	—								
	50			0.028	—								
	25			65	0.031	—							
				80	0.034	—							
100				0.045	—								
125				0.053	—								
150				0.060	—								
200				0.085	—								
40	250			0.109	—								
	300			0.128	—								
	率を乗ずる歩掛りの区分						労						

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（3/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	ロックウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.014	0.020	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.015	0.022		
					25		0.016	0.023		
					32		0.017	0.026		
					40		0.018	0.027		
					50		0.020	0.030		
				25	65		0.021	0.033		
					80		0.023	0.036		
					100		0.032	0.045		
					125		0.037	0.052		
					150		0.043	0.057		
					200		0.060	0.077		
	ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.014	0.028			
				20		0.015	0.030			
				25		0.016	0.032			
				32		0.017	0.035			
				40		0.018	0.036			
				50		0.020	0.041			
			25	65		0.021	0.045			
				80		0.023	0.050			
				100		0.032	0.062			
				125		0.037	0.070			
				150		0.043	0.078			
				200		0.060	0.105			
40	250	0.075	0.122							
	300	0.095	0.139							
	率を乗ずる歩掛りの区分						労			

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（4/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考						
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径											
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	30	15	m	0.018	0.008	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。						
					20		0.019	0.008								
					25		0.020	0.009								
				40	32		0.023	0.011								
					40		0.025	0.011								
					50		0.027	0.012								
					65		0.029	0.013								
					80		0.032	0.014								
					100		0.042	0.016								
					125		0.048	0.018								
					150		0.056	0.020								
					200		0.060	0.023								
					50		250	0.089			0.028					
							300	0.111			0.032					
					ロックウール		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫			30	15	m	0.029	—	1式
												20		0.030	—	
												25		0.033	—	
											40	32		0.036	—	
	40	0.039	—													
	50	0.043	—													
	65	0.046	—													
	80	0.050	—													
	100	0.064	—													
	125	0.075	—													
	150	0.085	—													
	200	0.116	—													
	50	250	0.141	—												
		300	0.169	—												
	ロックウール	アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫	30		15			m			0.021		—	1式	
						20						0.022		—		
						25						0.024		—		
				40		32						0.027		—		
					40	0.029	—									
					50	0.032	—									
					65	0.034	—									
					80	0.038	—									
100					0.049	—										
125					0.056	—										
150					0.064	—										
200					0.087	—										
50					250	0.110	—									
					300	0.133	—									
率を乗ずる歩掛りの区分						労										

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（5/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考				
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径									
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	30	15	m	0.021	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。					
				20		0.022	—							
				25		0.024	—							
			40	32		0.027	—							
				40		0.029	—							
				50		0.032	—							
				65		0.034	—							
				80		0.038	—							
				100		0.049	—							
				125		0.056	—							
				150		0.064	—							
				200		0.087	—							
				50		250	0.110			—				
						300	0.133			—				
				着色アルミガラスクロス		暗渠内 (ピット内を含む。)	30			15	m	0.023	—	1式
										20		0.026	—	
										25		0.028	—	
	40	32	0.031		—									
		40	0.034		—									
		50	0.037		—									
		65	0.040		—									
		80	0.044		—									
		100	0.056		—									
		125	0.066		—									
		150	0.074		—									
		200	0.101		—									
		50	250		0.129		—							
			300		0.152		—							
	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	30	15	m	0.018	0.026	1式						
				20		0.019	0.027							
				25		0.020	0.029							
40			32	0.023		0.035								
			40	0.025		0.036								
			50	0.027		0.039								
			65	0.029		0.043								
			80	0.032		0.046								
			100	0.042		0.052								
			125	0.048		0.059								
			150	0.056		0.065								
			200	0.060		0.077								
			50	250		0.089	0.094							
				300		0.111	0.107							
			率を乗ずる歩掛りの区分						労					

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（6/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考						
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径											
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	30	15	m	0.018	0.035	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。						
					20		0.019	0.036								
					25		0.020	0.039								
				40	32		0.023	0.048								
					40		0.025	0.050								
					50		0.027	0.053								
					65		0.029	0.059								
					80		0.032	0.062								
					100		0.042	0.071								
					125		0.048	0.080								
					150		0.056	0.088								
					200		0.060	0.105								
				50	250		0.089	0.128								
					300		0.111	0.145								
				率を乗ずる歩掛りの区分							労					

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（7/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考					
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径										
蒸気管	ロックウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.012	0.007	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。					
					20		0.013	0.007							
					25		0.013	0.008							
				30	32		0.016	0.009							
					40		0.017	0.010							
					50		0.018	0.010							
				40	65		0.024	0.013							
					80		0.026	0.014							
					100		0.032	0.016							
					125		0.039	0.018							
					150		0.045	0.020							
					200		0.058	0.023							
					250		0.068	0.028							
					300		0.079	0.031							
					ロックウール		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫			20	15	m	0.023	—
				20								0.025		—	
				25								0.027		—	
				30							32	0.030		—	
	40	0.032	—												
	50	0.035	—												
	40	65	0.039	—											
		80	0.043	—											
		100	0.055	—											
		125	0.064	—											
		150	0.073	—											
		200	0.102	—											
		250	0.123	—											
		300	0.149	—											
		ロックウール	アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫		20			15		m	0.016		—	1式
	20								0.017			—			
	25								0.019			—			
	30					32			0.022			—			
					40	0.023	—								
					50	0.026	—								
	40				65	0.028	—								
					80	0.031	—								
100					0.041	—									
125					0.047	—									
150					0.054	—									
200					0.074	—									
250					0.093	—									
300					0.115	—									
率を乗ずる歩掛りの区分							労								

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（8/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考					
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径										
蒸気管	ロックウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.016	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。					
					20		0.017	—							
					25		0.019	—							
				30	32		0.022	—							
					40		0.023	—							
					50		0.026	—							
				40	65		0.028	—							
					80		0.031	—							
					100		0.041	—							
					125		0.047	—							
					150		0.054	—							
					200		0.074	—							
					250		0.093	—							
					300		0.115	—							
					ロックウール		アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中			20	15	m	0.012	—
				20								0.013		—	
				25								0.013		—	
				30							32	0.016		—	
	40	0.017	—												
	50	0.018	—												
	40	65	0.024	—											
		80	0.026	—											
		100	0.032	—											
		125	0.039	—											
		150	0.045	—											
		200	0.058	—											
		250	0.068	—											
		300	0.079	—											
		ロックウール	着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)		20			15		m	0.020		—	1式
	20								0.021			—			
	25								0.023			—			
	30					32			0.026			—			
					40	0.029	—								
					50	0.031	—								
	40				65	0.034	—								
					80	0.038	—								
100					0.050	—									
125					0.059	—									
150					0.066	—									
200					0.092	—									
250					0.116	—									
300					0.137	—									
率を乗ずる歩掛りの区分							労								

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（9/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温 厚 [mm]	呼び径					
蒸気管	ロックウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.014	0.022	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.016	0.023		
					25		0.017	0.025		
				30	32		0.019	0.030		
					40		0.021	0.032		
					50		0.023	0.034		
				40	65		0.025	0.043		
					80		0.027	0.046		
					100		0.037	0.052		
					125		0.041	0.059		
					150		0.048	0.065		
					200		0.066	0.080		
					250		0.082	0.092		
					300		0.102	0.104		
	ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.014	0.030			
				20		0.016	0.031			
				25		0.017	0.034			
			30	32		0.019	0.041			
				40		0.021	0.043			
				50		0.023	0.047			
			40	65		0.025	0.059			
				80		0.027	0.062			
				100		0.037	0.071			
				125		0.041	0.080			
				150		0.048	0.088			
				200		0.066	0.109			
				250		0.082	0.126			
				300		0.102	0.143			
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（1/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 （一般居室、廊下）	20	15	m	0.011	0.006	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.011	0.007			
				25		0.011	0.007			
				32		0.011	0.008			
				40		0.012	0.008			
				50		0.014	0.009			
				65		0.016	0.010			
			80	0.017	0.011					
			25	100	0.023	0.014				
				125	0.029	0.016				
				150	0.034	0.017				
			40	200	0.050	0.023				
				250	0.059	0.028				
				300	0.069	0.031				
				アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	20	15			m
	20	0.021					—			
	25	0.023	—							
	32	0.024	—							
	40	0.024	—							
	50	0.029	—							
	65	0.030	—							
	80	0.033	—							
	25	100	0.044	—						
		125	0.052	—						
		150	0.059	—						
		40	200	0.086	—					
	250		0.108	—						
	300		0.129	—						
	アルミガラス 化粧原紙		機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.014	—		
		20			0.015		—			
		25			0.016		—			
		32			0.017		—			
		40			0.018		—			
50		0.020			—					
65		0.022			—					
80		0.024		—						
25		100		0.032	—					
		125		0.038	—					
		150		0.044	—					
40		200		0.062	—					
		250		0.079	—					
		300		0.098	—					
		率を乗ずる歩掛りの区分						労		

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（2/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	アルミガラスクロス	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.014	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.015	—			
				25		0.016	—			
				32		0.017	—			
				40		0.018	—			
				50		0.020	—			
			25	65	0.022	—				
				80	0.024	—				
				100	0.032	—				
			40	125	0.038	—				
				150	0.044	—				
				200	0.062	—				
				250	0.079	—				
				300	0.098	—				
				—	—	—	—			
	グラスウール	アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.011	—		1式
					20		0.011	—		
					25		0.011	—		
					32		0.011	—		
					40		0.012	—		
					50		0.014	—		
				25	65	0.016	—			
					80	0.017	—			
					100	0.023	—			
				40	125	0.029	—			
					150	0.034	—			
					200	0.050	—			
					250	0.059	—			
					300	0.069	—			
					—	—	—	—		
着色アルミガラスクロス	暗渠内(ピット内を含む。)	暗渠内(ピット内を含む。)	20	15	m	0.017	—	1式		
				20		0.018	—			
				25		0.020	—			
				32		0.021	—			
				40		0.023	—			
				50		0.025	—			
			25	65	0.027	—				
				80	0.030	—				
				100	0.040	—				
			40	125	0.047	—				
				150	0.054	—				
				200	0.077	—				
				250	0.098	—				
				300	0.121	—				
				—	—	—	—			
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（3/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温 厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	グラスウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.012	0.020	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	0.022		
					25		0.014	0.023		
					32		0.015	0.026		
					40		0.016	0.027		
					50		0.018	0.030		
				65	0.019		0.033			
				80	0.021		0.036			
				25	100		0.029	0.045		
					125		0.034	0.052		
					150		0.038	0.057		
				40	200		0.055	0.077		
	250	0.070	0.092							
	300	0.086	0.104							
		ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.012	0.028	1式	
					20		0.013	0.030		
					25		0.014	0.032		
					32		0.015	0.035		
					40		0.016	0.036		
					50		0.018	0.041		
				65	0.019		0.045			
				80	0.021		0.050			
				25	100		0.029	0.062		
					125		0.034	0.070		
150					0.038		0.078			
40				200	0.055		0.105			
	250	0.070	0.126							
	300	0.086	0.143							
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（4/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 （一般居室、廊下）	30	15	m	0.016	0.008	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				20		0.017	0.008			
				25		0.019	0.009			
			40	32		0.022	0.011			
				40		0.024	0.011			
				50		0.027	0.012			
				65		0.029	0.013			
				80		0.032	0.014			
				100		0.040	0.016			
				125		0.047	0.018			
				150		0.053	0.020			
				200		0.064	0.023			
				50		250	0.083			0.028
						300	0.102			0.032
				アルミガラス クロス		機械室、書庫、 倉庫	30			15
	20	0.027	—							
	25	0.029	—							
	40	32	0.035		—					
		40	0.037		—					
		50	0.041		—					
		65	0.044		—					
		80	0.048		—					
		100	0.060		—					
		125	0.070		—					
		150	0.079		—					
		200	0.098		—					
		50	250		0.124		—			
			300		0.148		—			
		アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫		30		15	m		0.018
	20			0.019		—				
	25			0.021		—				
	40			32	0.025	—				
				40	0.028	—				
50				0.030	—					
65				0.033	—					
80				0.036	—					
100				0.045	—					
125				0.053	—					
150				0.060	—					
200				0.073	—					
50				250	0.095	—				
				300	0.116	—				
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（5/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考						
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径											
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	30	15	m	0.018	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。							
				20		0.019	—									
				25		0.021	—									
			40	32		0.025	—									
				40		0.028	—									
				50		0.030	—									
				65		0.033	—									
				80		0.036	—									
				100		0.045	—									
				125		0.053	—									
				150		0.060	—									
				200		0.073	—									
				50		250	0.095			—						
						300	0.116			—						
				グラスウール		着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)			30	15	m	0.023	—	1式	
											20		0.024	—		
											25		0.026	—		
										40	32		0.031	—		
	40	0.034	—													
	50	0.038	—													
	65	0.041	—													
	80	0.045	—													
	100	0.056	—													
	125	0.066	—													
	150	0.074	—													
	200	0.091	—													
	50	250	0.117		—											
		300	0.143		—											
	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	多湿箇所、屋外露出		30			15			m		0.016	0.026		1式
								20					0.017	0.027		
								25					0.019	0.029		
					40			32					0.022	0.035		
				40		0.024	0.036									
				50		0.027	0.039									
				65		0.029	0.043									
				80		0.032	0.046									
100				0.040		0.052										
125				0.047		0.059										
150				0.053		0.065										
200				0.064		0.077										
50				250		0.083	0.094									
				300		0.102	0.107									
率を乗ずる歩掛りの区分						労										

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（6/9）

摘		要			単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考							
区分	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]						呼び径						
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	グラスウール	ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	30	15	m	0.016	0.035	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。						
					20		0.017	0.036								
					25		0.019	0.039								
				40	32		0.022	0.048								
					40		0.024	0.050								
					50		0.027	0.053								
					65		0.029	0.059								
					80		0.032	0.062								
					100		0.040	0.071								
					125		0.047	0.080								
					150		0.053	0.088								
					200		0.064	0.105								
				50	250		0.083	0.128								
					300		0.102	0.145								
				率を乗ずる歩掛りの区分							労					

- (注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（7/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考					
	保温材質	外装材	施工箇所	保温厚 [mm]	呼び径										
蒸気管	グラスウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋内露出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.010	0.007	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。					
					20		0.011	0.007							
					25		0.011	0.008							
				30	32		0.014	0.009							
					40		0.015	0.010							
					50		0.016	0.010							
				40	65		0.023	0.013							
					80		0.025	0.014							
					100		0.032	0.016							
					125		0.036	0.018							
					150		0.043	0.020							
					200		0.050	0.023							
					250		0.058	0.028							
					300		0.067	0.031							
					グラスウール		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫			20	15	m	0.020	—
				20								0.022		—	
				25								0.023		—	
				30							32	0.026		—	
	40	0.029	—												
	50	0.032	—												
	40	65	0.038	—											
		80	0.041	—											
		100	0.053	—											
		125	0.061	—											
		150	0.071	—											
		200	0.090	—											
		250	0.107	—											
		300	0.129	—											
		グラスウール	アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫		20			15		m	0.014		—	1式
	20								0.015			—			
	25								0.016			—			
	30					32			0.019			—			
					40	0.021	—								
					50	0.023	—								
	40				65	0.028	—								
					80	0.030	—								
100					0.040	—									
125					0.045	—									
150					0.053	—									
200					0.065	—									
250					0.079	—									
300					0.098	—									
率を乗ずる歩掛りの区分						労									

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（8/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考					
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径										
蒸気管	グラスウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.014	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。					
					20		0.015	—							
					25		0.016	—							
				30	32		0.019	—							
					40		0.021	—							
					50		0.023	—							
				40	65		0.028	—							
					80		0.030	—							
					100		0.040	—							
					125		0.045	—							
					150		0.053	—							
					200		0.065	—							
					250		0.079	—							
					300		0.098	—							
					グラスウール		アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中			20	15	m	0.010	—
				20								0.011		—	
				25								0.011		—	
				30							32	0.014		—	
	40	0.015	—												
	50	0.016	—												
	40	65	0.023	—											
		80	0.025	—											
		100	0.032	—											
		125	0.036	—											
		150	0.044	—											
		200	0.050	—											
		250	0.058	—											
		300	0.067	—											
		グラスウール	着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)		20			15		m	0.017		—	1式
	20								0.018			—			
	25								0.020			—			
	30					32			0.023			—			
					40	0.026	—								
					50	0.028	—								
	40				65	0.034	—								
					80	0.037	—								
100					0.049	—									
125					0.056	—									
150					0.066	—									
200					0.081	—									
250					0.098	—									
300					0.121	—									
率を乗ずる歩掛りの区分						労									

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（9/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	諸経費	備 考
	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温 厚 [mm]	呼び径					
蒸気管	グラスウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.012	0.022	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	0.023		
					25		0.014	0.025		
				30	32		0.017	0.030		
					40		0.018	0.032		
					50		0.020	0.034		
				40	65		0.024	0.043		
					80		0.026	0.046		
					100		0.035	0.052		
					125		0.040	0.059		
					150		0.047	0.065		
					200		0.057	0.080		
					250		0.070	0.092		
					300		0.086	0.104		
	ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	20	15	m	0.012	0.030			
				20		0.013	0.031			
				25		0.014	0.034			
			30	32		0.017	0.041			
				40		0.018	0.043			
				50		0.020	0.047			
			40	65		0.024	0.059			
				80		0.026	0.062			
				100		0.035	0.071			
				125		0.040	0.080			
				150		0.047	0.088			
				200		0.057	0.109			
				250		0.070	0.126			
				300		0.086	0.143			
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

(注) 1. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 2. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-5

ダクト類保温撤去（1/2）

区分	保温材質	摘 要			単位	保温工 (40K) [人]	保温工 (32K) [人]	諸経費	備 考	
		外 装 材	施 工 箇 所 等	保温厚 [mm]						
一般ダクト	長方形	ロックウール グラスウール	亜鉛鉄板 カラー亜鉛鉄板	屋内露出(一般居室、廊下)	50	㎡	0.170	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
			アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	25		0.047	—		
					50		0.040			
			アルミガラスクロス	屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		0.045	—		
			ステンレス鋼板	多湿箇所、屋外露出	50		0.289	—		
	50	0.175			—					
	スパイラル	ロックウール グラスウール	亜鉛鉄板 カラー亜鉛鉄板	屋内露出(一般居室、廊下)	50	㎡	0.137	0.136	1式	
			アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	25		0.044	0.044		
					50		0.048	0.047		
			アルミガラスクロス	屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		0.042	0.041		
ステンレス鋼板			多湿箇所、屋外露出	50	0.225		0.224			
	50	0.144		0.143						
率を乗ずる歩掛りの区分						労				

- (注) 1. 保温工(32K)は、スパイラルダクトの保温密度が32Kの場合に適用する。
 2. 保温の施工箇所の多湿箇所は、浴室、厨房等を含む。なお、厨房の天井内は含まない。
 3. 保温の施工箇所の屋外露出は、バルコニー及び開放廊下を含む。

表 M2-4-5

ダクト類保温撤去 (2/2)										
区分	摘			要		単位	保温工 (40K) [人]	保温工 (32K) [人]	諸経費	備考
	保温材質	外装材	施工箇所等	保温厚 [mm]						
消音内貼	ロックウール グラスウール	銅きつ甲金網 アルミパンチングメタル	サプライチャンバー	50	m ²	0.077	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。	
				25		0.072	—			
		ガラスクロス	消音チャンバー 消音エルボ	50		0.066	—			
				25		0.060	—			
排煙ダクト	長方形	ロックウール	アルミガラスクロス	屋内隠ぺい	25	m ²	0.051	—	1式	
	円形	ロックウール	アルミガラスクロス	屋内隠ぺい	25	m ²	0.046	—	1式	
排気筒	ロックウール	アルミガラスクロス	屋内隠ぺい	50	m ²	0.066	—	1式		
率を乗ずる歩掛りの区分							労			

(注) 1. 保温工(32K)は、スパイラルダクトの保温密度が32Kの場合に適用する。

表 M2-4-6

長方形ダクト撤去					
細目	摘要	単位	ダクト工[人]	諸経費	備考
	亜鉛鉄板板厚 [mm]				
長方形ダクト	0.5	m ²	0.066	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.6		0.072		
	0.8		0.075		
	1.0		0.093		
	1.2		0.123		
	1.6		0.162		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M2-4-7

スパイラルダクト（低圧ダクト、高圧1ダクト、高圧2ダクト）撤去					
細目	摘要	単位	ダクト工[人]	諸経費	備考
	ダクト口径 [mm]				
スパイラルダクト (低圧ダクト、高圧1ダクト、 高圧2ダクト)	100	m	0.035	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	125		0.035		
	150		0.040		
	175		0.047		
	200		0.052		
	225		0.057		
	250		0.060		
	275		0.066		
	300		0.075		
	350		0.086		
	400		0.101		
	450		0.118		
	500		0.130		
	550		0.153		
	600		0.156		
	650		0.173		
	700		0.182		
	750		0.196		
	800		0.208		
	850		0.216		
900	0.231				
950	0.239				
1,000	0.261				
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M2-4-8

ダクト附属品撤去（1/2）

細目	摘要	単位	ダクト工 [人]	諸経費	備考
吹出口 ユニバーサル形 (VHS、VS、VH、V)	0.04 m ² 以下	個	0.099	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.10 m ² 以下		0.114		
	0.20 m ² 以下		0.132		
	0.30 m ² 以下		0.162		
	0.40 m ² 以下		0.210		
吹出口 シーリングディフューザー (C2、CA、CD、E2、EA、ED)	直径 200 mm 以下	個	0.117	1式	
	250 ~ 350 mm		0.138		
	400 ~ 500 mm		0.165		
	550 mm 以上		0.189		
ノズル形吹出口		個	0.117	1式	
線状吹出口 (BL-S、BL-D)	長辺 1m 以下	個	0.102	1式	
	1m を超え、2m 以下		0.156		
	2m を超え、3m 以下		0.210		
吸込口 (GV、GVS)	0.1 m ² 以下	個	0.126	1式	
	0.5 m ² 以下		0.165		
	1.0 m ² 以下		0.240		
	1.6 m ² 以下		0.330		
	2.0 m ² 以下		0.390		
	2.4 m ² 以下		0.450		
排煙口 (手動操作装置を含む)	長辺 0.5 m 未満	組	0.180	1式	
	1.0 m 未満		0.240		
	1.0 m 以上		0.330		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

- M177 -

表 M2-4-8

ダクト附属品撤去 (2/2)

細目	摘要	単位	ダクト工 [人]	諸経費	備考
風量調節ダンパー(VD) モーターダンパー(MD) 逆流防止ダンパー(CD)	0.1 m ² 以下	個	0.126	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.5 m ² 以下		0.150		
	1.0 m ² 以下		0.225		
	1.6 m ² 以下		0.300		
	2.0 m ² 以下		0.360		
	2.4 m ² 以下		0.420		
防火ダンパー(FD) 風量調節・防火ダンパー(FVD) 防煙ダンパー(SD) 防火防煙ダンパー(SFD) ピストンダンパー(PD) 排煙ダンパー(SMD)	0.1 m ² 以下	個	0.135	1式	
	0.5 m ² 以下		0.165		
	1.0 m ² 以下		0.240		
	1.6 m ² 以下		0.330		
	2.0 m ² 以下		0.390		
	2.4 m ² 以下		0.450		
風量測定口		個	0.069	1式	
ベントキャップ		個	0.060	1式	
点検口(ダクト用)	0.2 m ² 未満	か所	0.090	1式	
	0.2 m ² 以上		0.096		
率を乗ずる歩掛りの区分			労		

表 M2-4-9

衛生器具撤去（1/2）

細目	記号	摘要	単位	配管工 [人]	諸経費	備考				
和風便器		洗浄弁式	組	0.402	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。				
		タンク式		0.555						
大便器	C 1111 C 1111R C 1111S	高座面形、洗浄弁式	組	0.630	1式					
		高座面形、タンク式		0.468						
	C 710 C 910 C 1200 C 1210 C 710R C 910R C 710S C 910S	洗浄弁式		0.318						
		C 1200R C 1210R C 1200S C 1210S		タンク式			0.468			
				小便器			U 510 U 511	洗浄弁式床置小便器	組	0.342
							U 520 U 521	洗浄弁式壁掛小便器		0.249
U 610	専用洗浄弁式床置小便器		0.342							
U 620	専用洗浄弁式壁掛小便器	0.249								
率を乗ずる歩掛りの区分				労						

(注) 1. 大便器の便座は普通便座とする。

表 M2-4-9

衛生器具撤去 (2/2)

細目	記号	摘要	単位	配管工 [人]	諸経費	備考
洗面器	L 410 L 420 L 511	水栓 1 個 付付 水栓 2 個 付付	組	0.207	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
手洗器	L 710 L 730		組	0.090	1式	
洗面化粧台			組	0.174	1式	
洗濯機パン		トラップ付	組	0.144	1式	
掃除流し	S 210 NS 210	バック付き掃除流し	組	0.330	1式	
飲料用冷水器		立形冷水水飲器	組	0.207	1式	
化粧棚		陶器製	個	0.045	1式	
鏡			枚	0.069	1式	
身障者用鏡			枚	0.120	1式	
水石けん入れ		壁付押ボタン式	個	0.030	1式	
仕切板		小便器用、陶製	個	0.039	1式	
メディスンキャビネット		露出形	個	0.039	1式	
洗 浄 弁		大便器用(洗浄弁のみ撤去の場合)	個	0.105	1式	
		小便器用(洗浄弁のみ撤去の場合)		0.048		
シャワーセット		固定式シャワー 湯水混合栓、吐水口	組	0.300	1式	
小便器用節水装置		一括式	組	0.150	1式	
		個別式		0.048		
率を乗ずる歩掛りの区分				労		

- M180 -